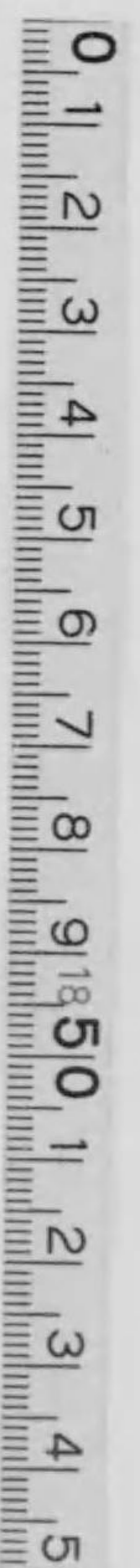


始



423
25



366

423-25



大澤三照勤



成田山



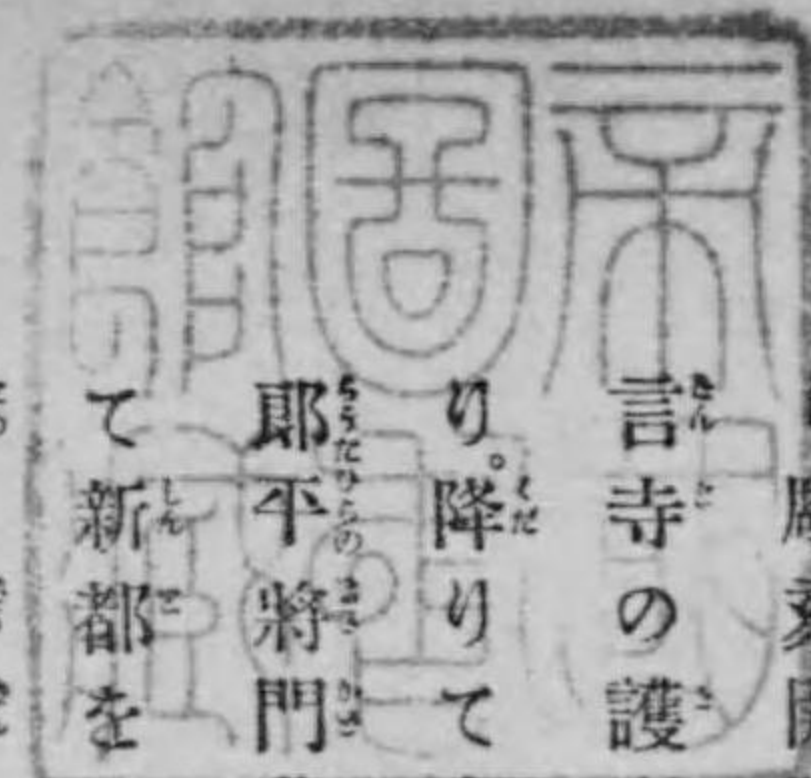
大正
9. 12
丙交



成田山縁起

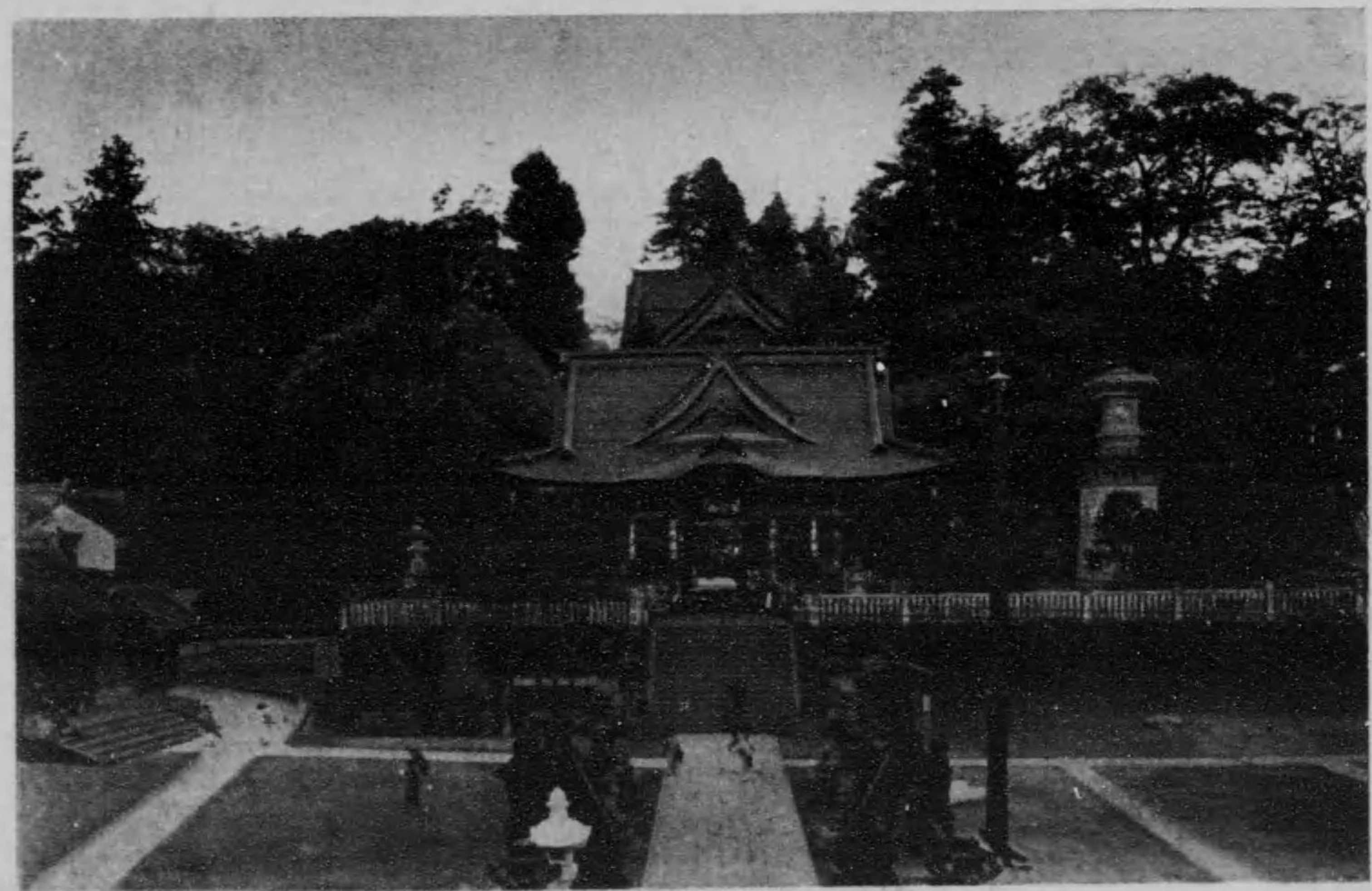
成田山縁起

成田山本尊大聖不動明王は、弘仁元年嵯峨天皇の勅願に依り、玉體安穩國家鎮護の本尊として、高祖弘法大師、一刀三禮親ら彫刻開眼して、洛西高雄山神護國祚眞言寺の護摩堂に安置せられたる靈像なり。降りて朱雀天皇の天慶二年、相馬小次郎平將門亂を東國に作し、諸州を侵略して新都を建て、僭して平親王と稱し、朝野爲に駭然たり。天皇嚇怒し給ひ、新に征討の將帥を下し、一面雲居寺淨藏貴所をして、大威徳明王の法を横川に修せしめ、特に廣澤の寛朝師に勅して、天國の寶劍を賜ひ、不動護摩の大法を修せしむ。寛朝乃ち高雄山神護寺護摩堂の本尊不動明王



と賜ふ所の寶劔とを奉持して、纜を難波の津に解き、一帆恙なく上總國尾垂ヶ濱に着岸し、賊の偽宮猿島郡岩井を距る些かに五里強なる公津ヶ原に進み、一字を結びて本尊を安置し、三七日間調伏の護摩を修し給ふ。其満願の日、即ち天慶三年二月十四日、平貞盛、藤原秀郷等の爲に誅に伏す傳に曰く、此日將門の幻影鮮血に塗れて護摩の煙の中に映じ、衆徒目前に其奇瑞を觀たりと、蓋し本尊明王の大威神力と、寛朝師の大修験力と、相感應して此一大不可思議の現象を顯す歟。斯くて元兇滅びて殘黨倏ち夷ぎ、關左再び王化に復せしかば、師は爐壇を結び、躬ら尊像を寶龕に藏めんとせられしに、重きこと

大磐石の如く、毫も動かすこと能はず。此奇瑞を感じて、師は身を像前に投じて、懇に靈託を請ひしに、本尊乃ち曉の夢に告げて宣く、我未來薄福の衆生の爲に隨類應同、諸の障害を除きて、福智を與へ、災難を禳ふて安樂を得せしめ、且つ東國の餘燼を鎮護せんが爲に、永く此地に留らん。汝速に京に還りて王命を復せよと、師覺め畢りて感泣禮拜、遂に其徒清壽、照宥二人を駐めて尊像を守らしめ、急ぎ歸洛して具に事由を奏聞す。天皇歡感の餘國司に命じて、一字の堂を建立せしめ、供田を寄せて篤く供養し、且つ本尊高雄山の舊縁と、王師新たに大勝せる近因とに取りて、寺號を神護新勝寺と賜ふ。



山田成

佛說不動經

爾時大會有一明王是大明王
有大威力大悲德故現青黑形
大定德故坐金剛石大智慧故
現大火焰執大智劍害貪瞋痴
持三昧索縛難伏者無相法身
虛空同躰無其住處但住衆生
心想之中衆生意想各各不同
隨衆生意而作利益所求圓滿
爾時大會聞說是經皆大歡喜
信受奉行

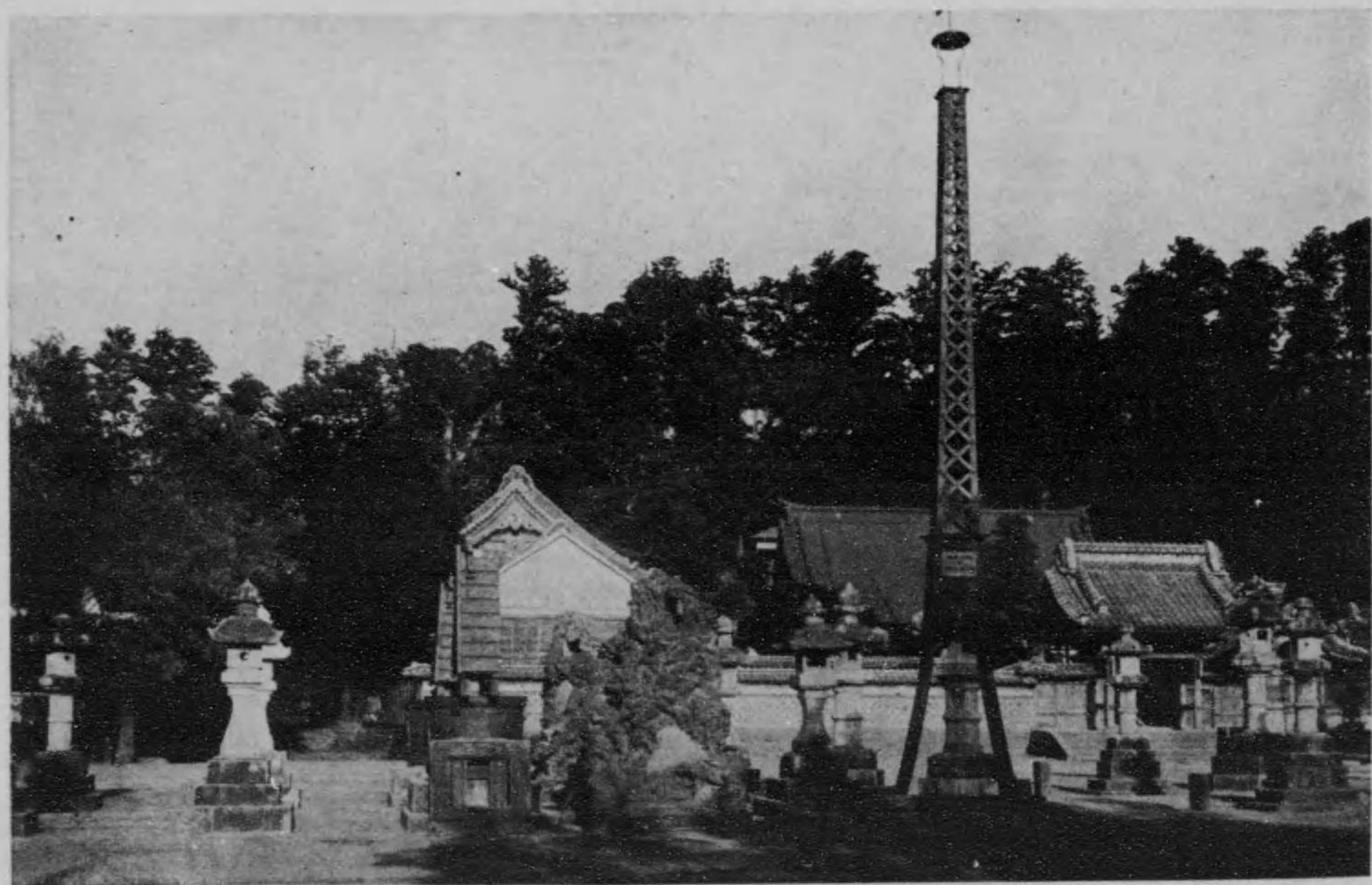


開山寬朝大僧正畫像





正僧大勤照川石主貫現



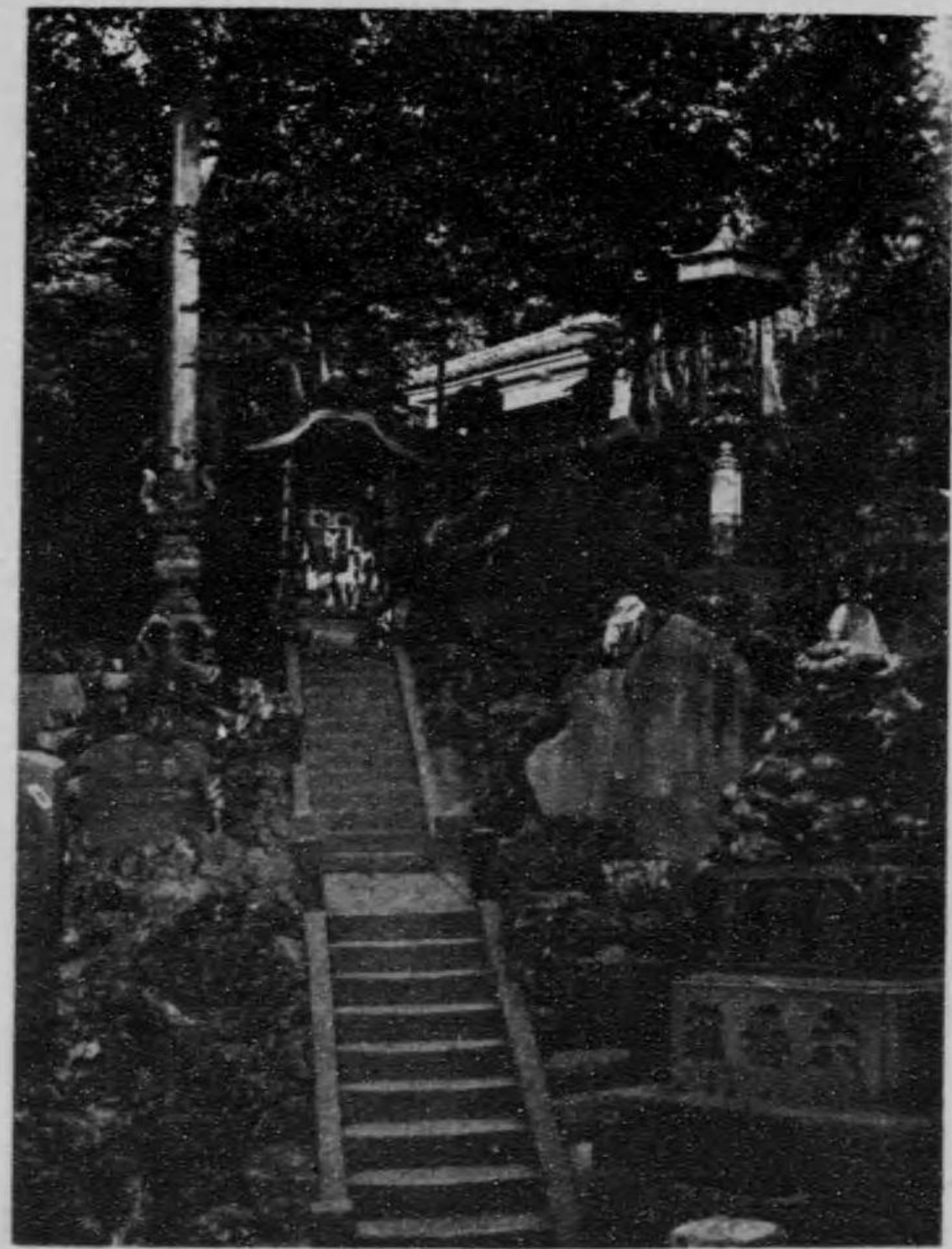
寺勝新るた見りよ下門王仁

仁王門下りて見ると新勝寺

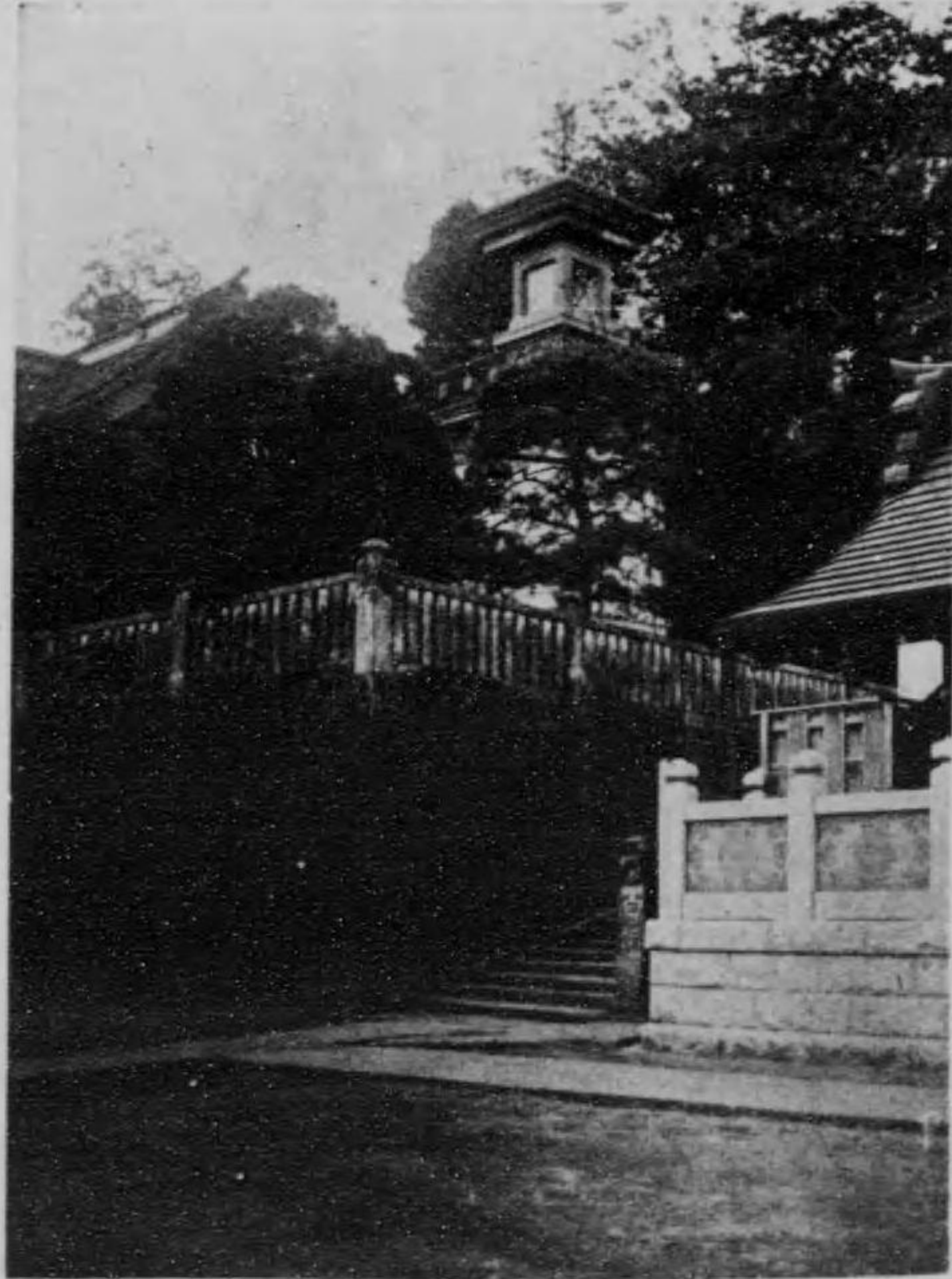


仁王門

Faint, illegible text or markings on the right page.

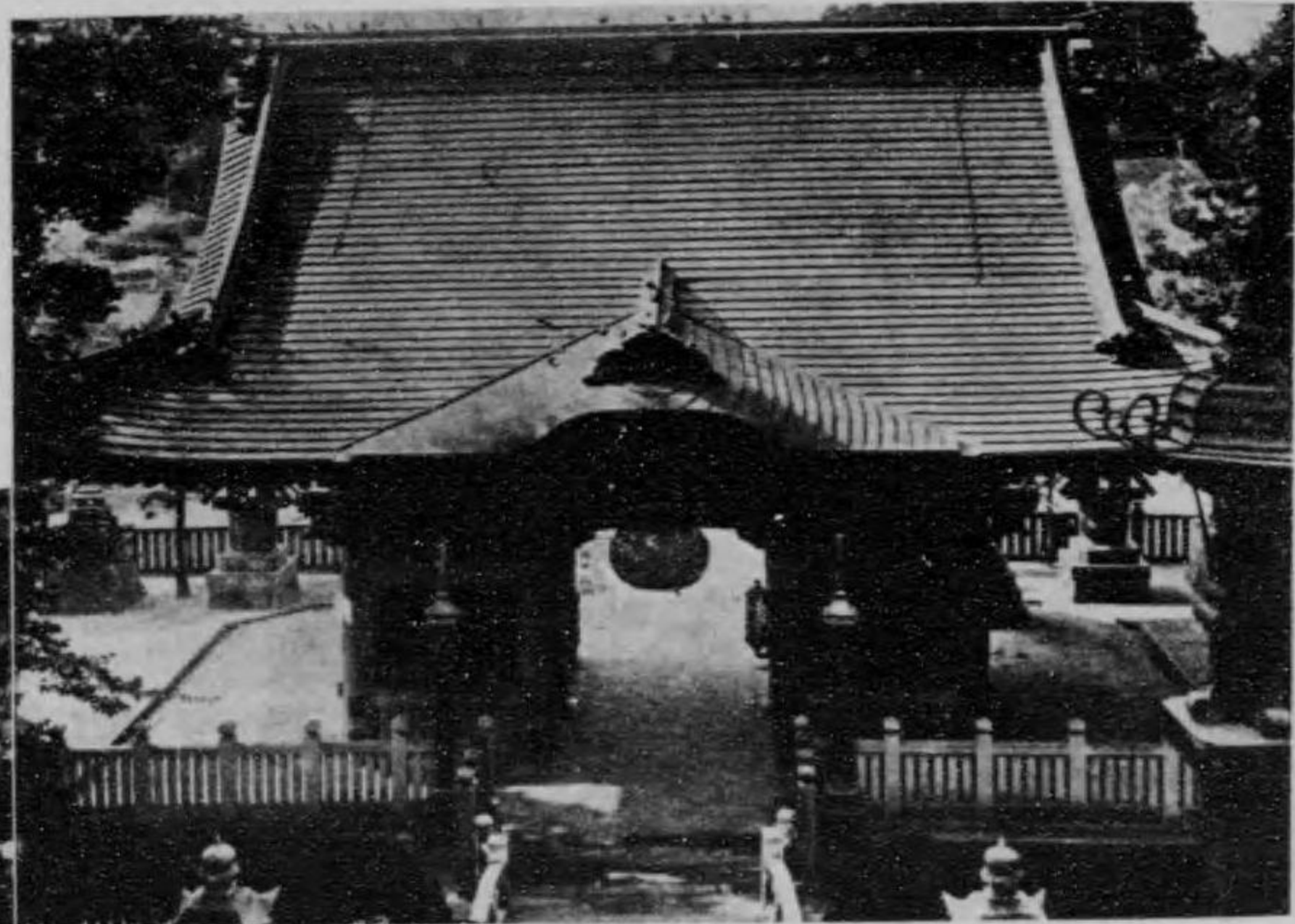
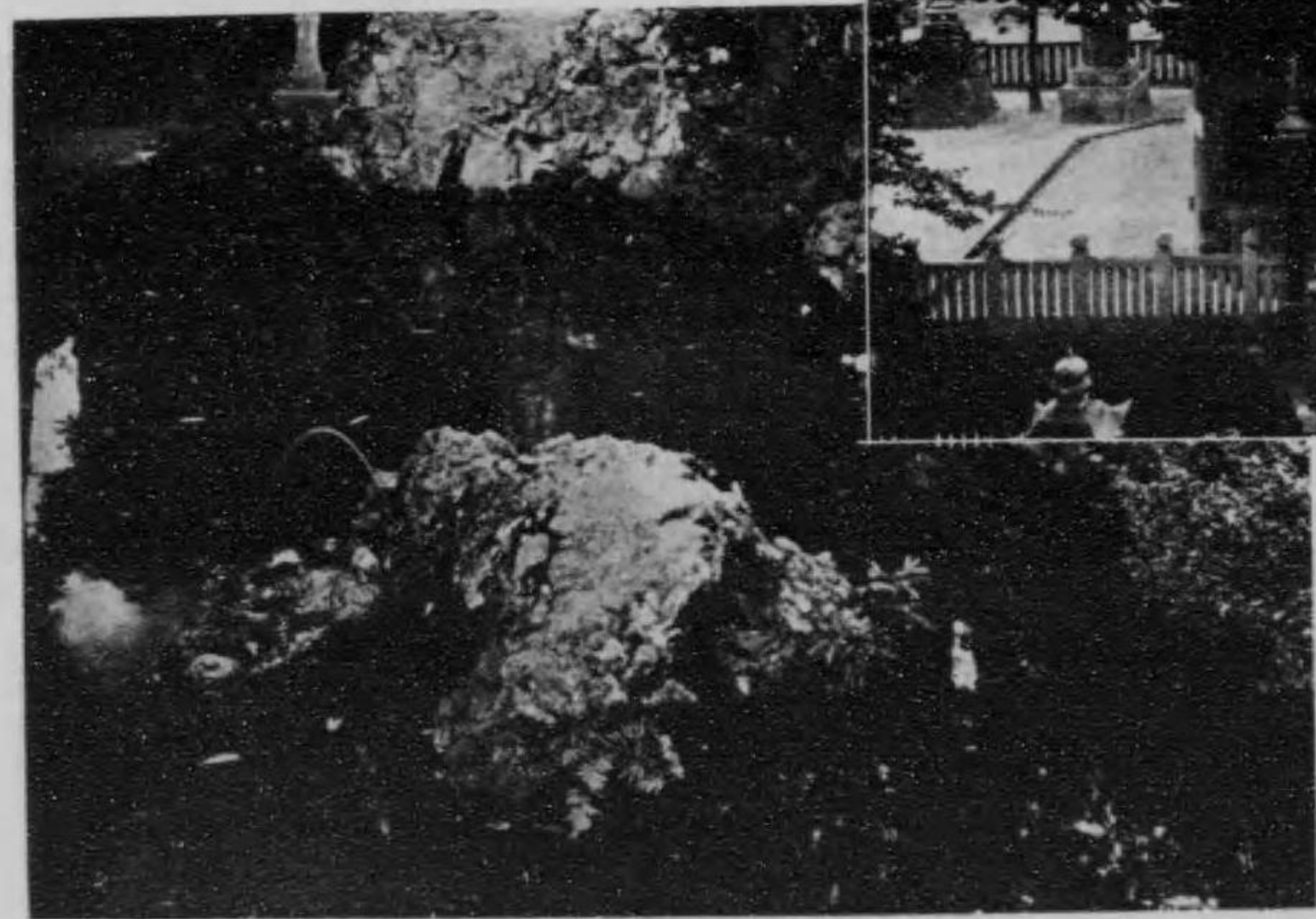


乙 わかれ不動

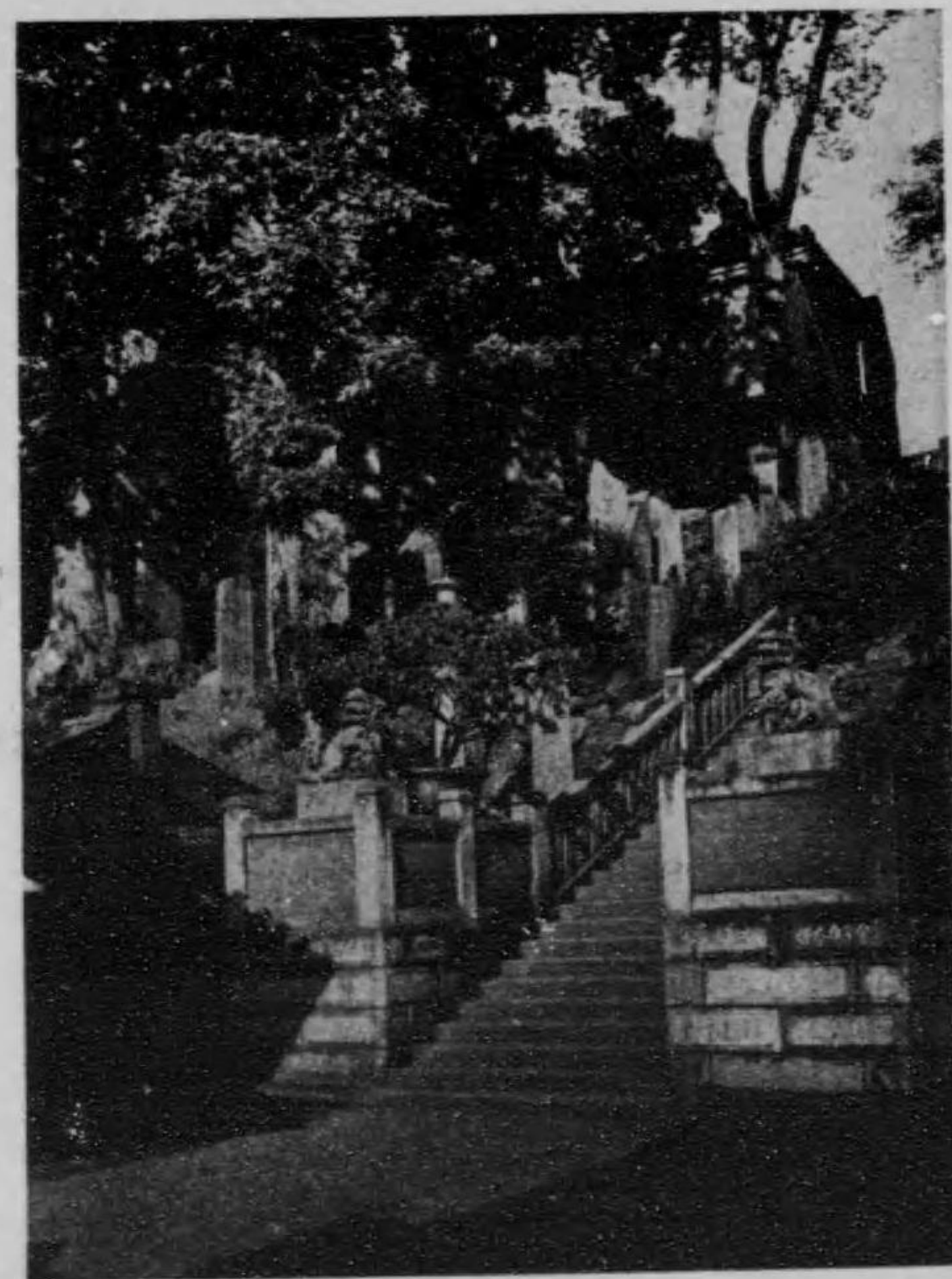


燈明臺

池 王 仁



面 背 の 門 王 仁



お上り坂

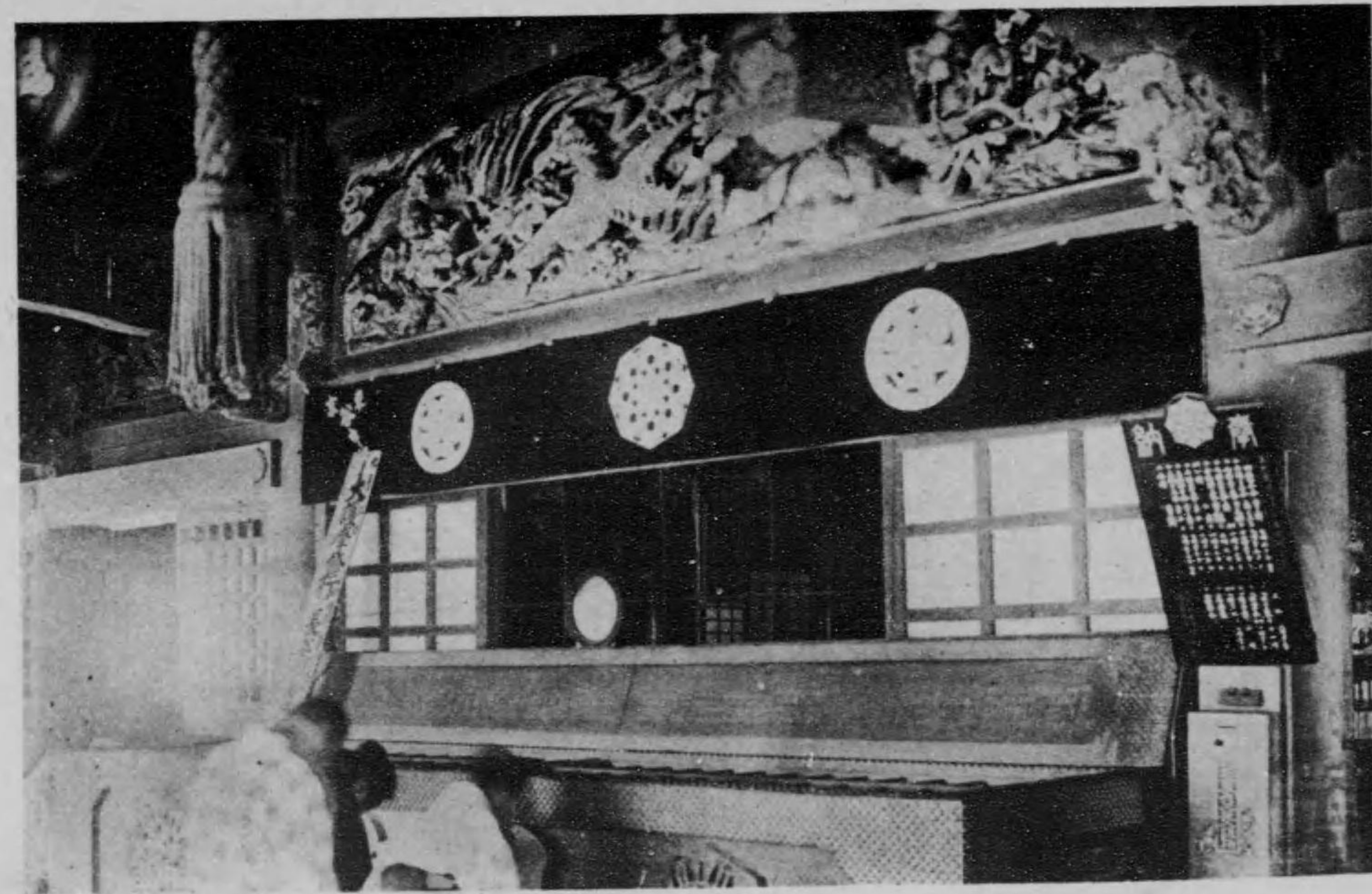


本堂前の香閣



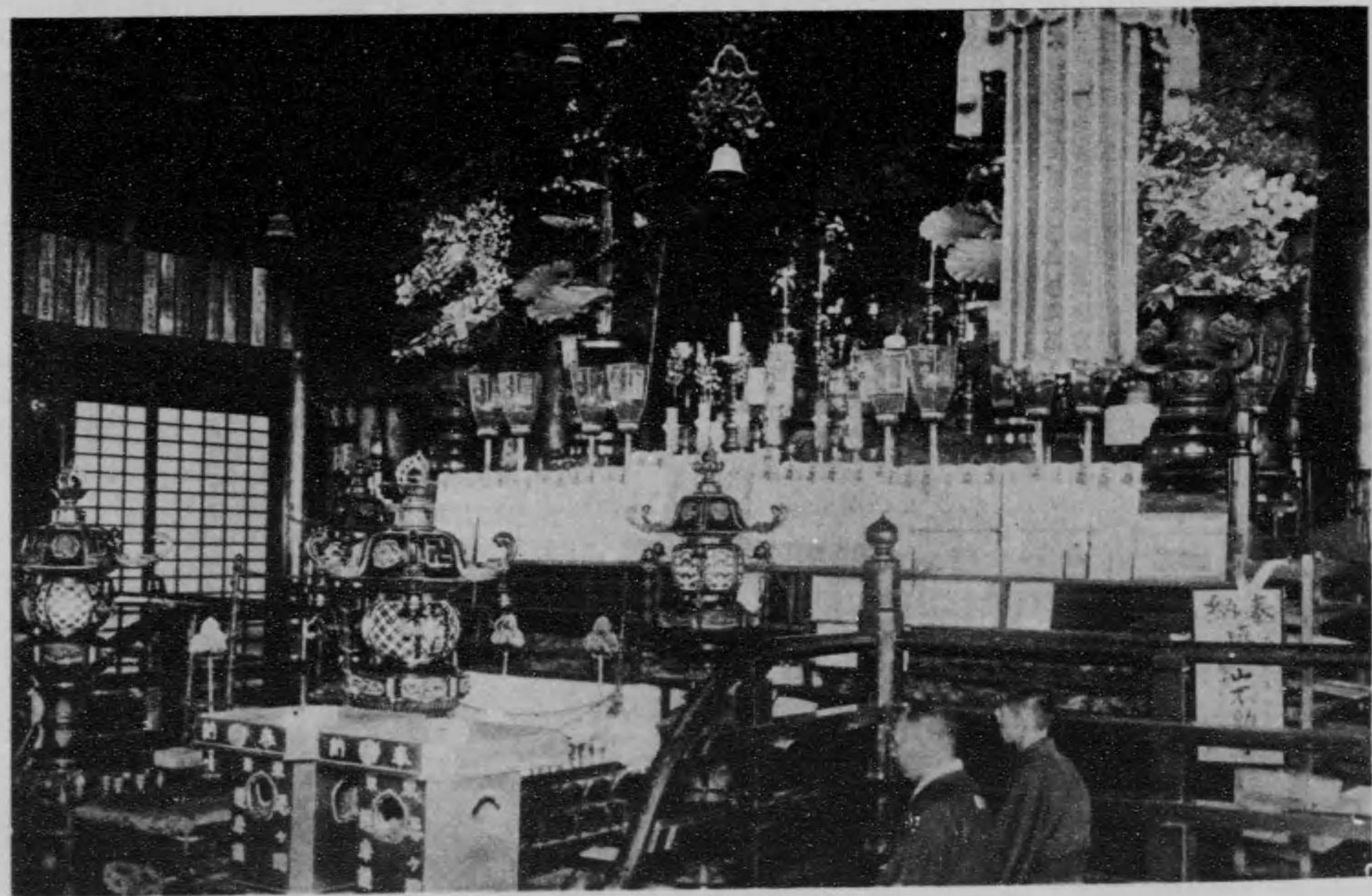
本 堂

Faint, illegible text or markings, possibly bleed-through from the reverse side of the page.

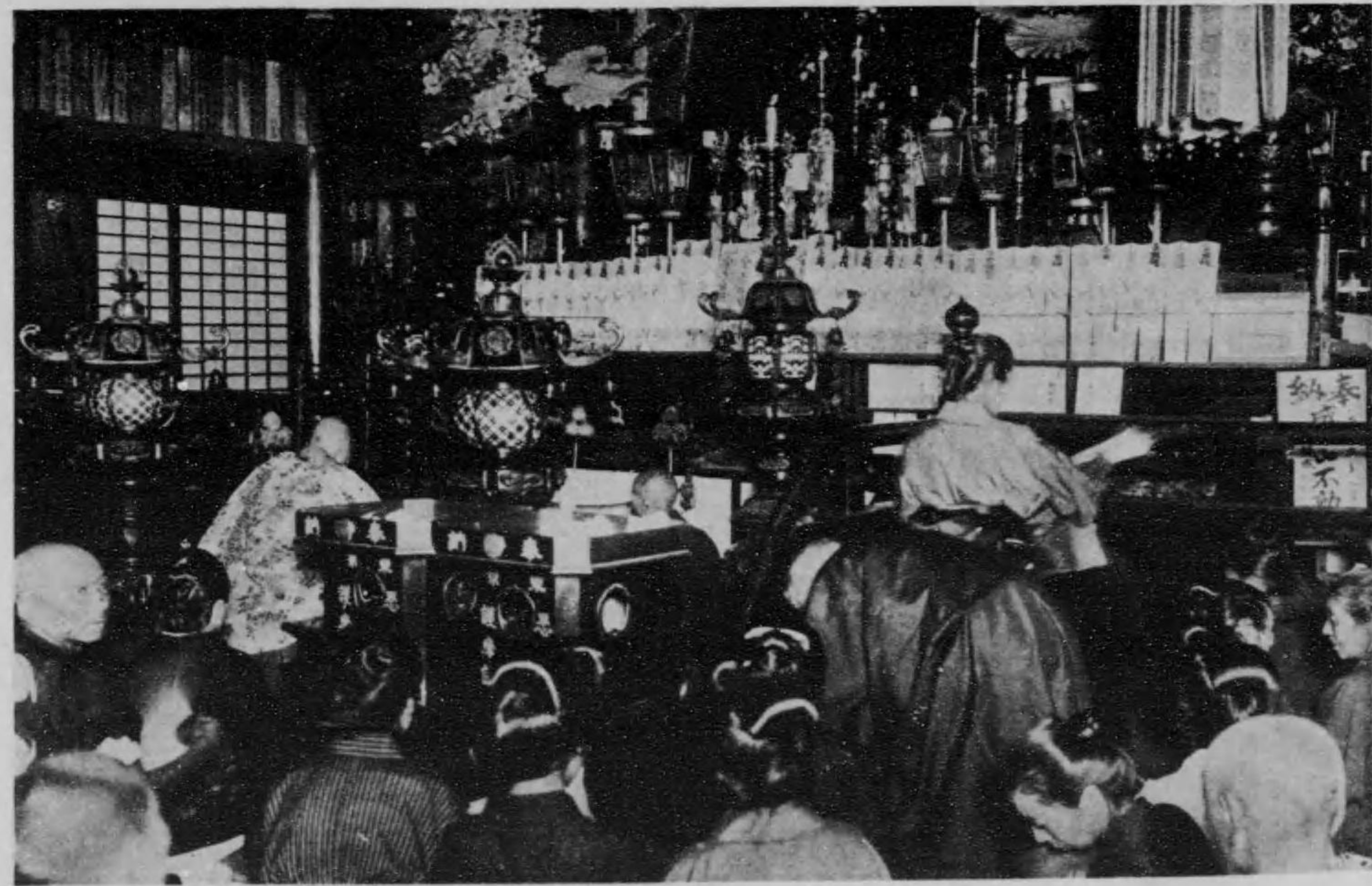


陣 外 堂 本

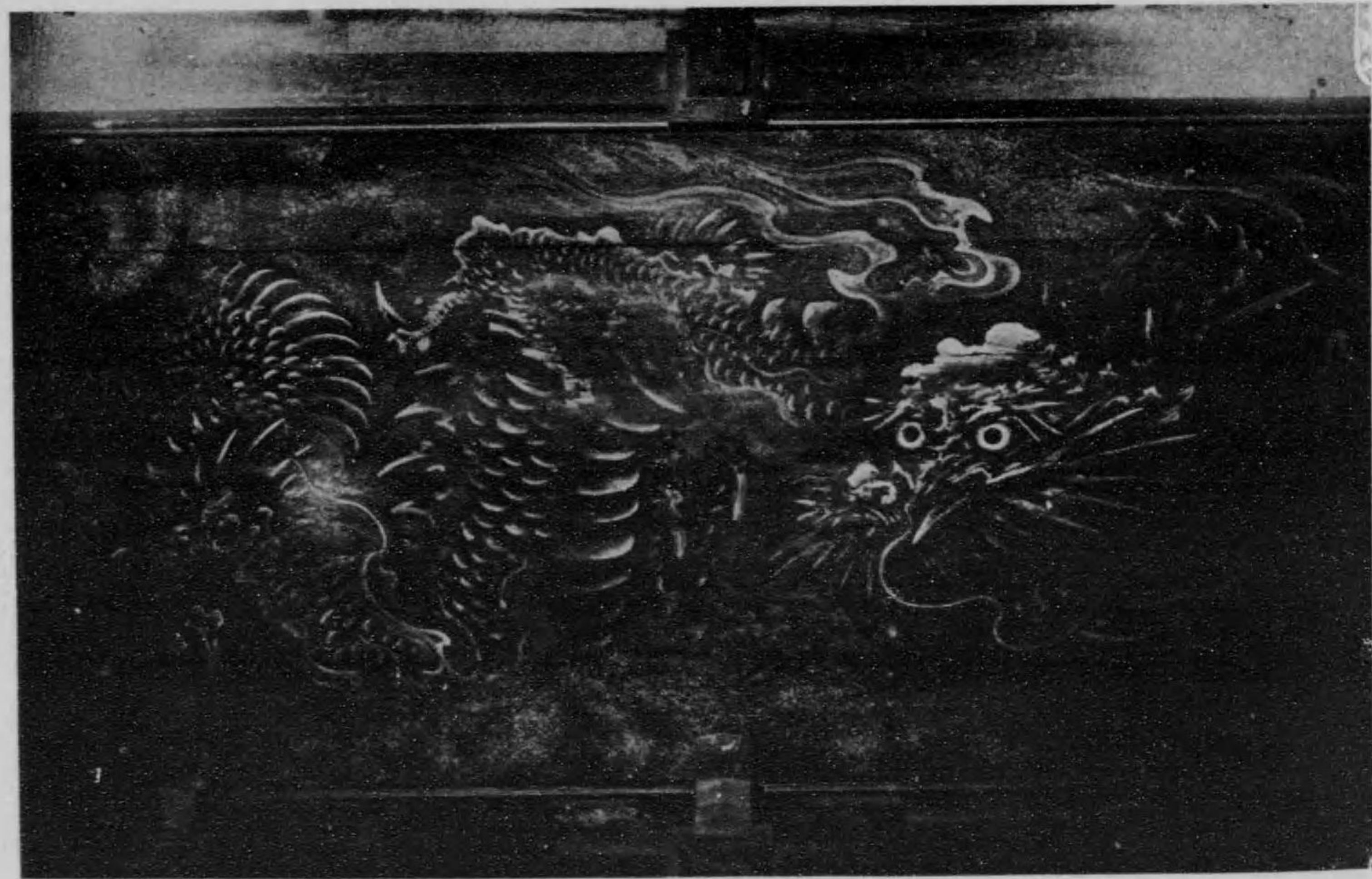




陣 内 堂 本



大 護 摩 修 法



龍の井天陣外堂本



人 天 の 井 天 陣 外 堂 本

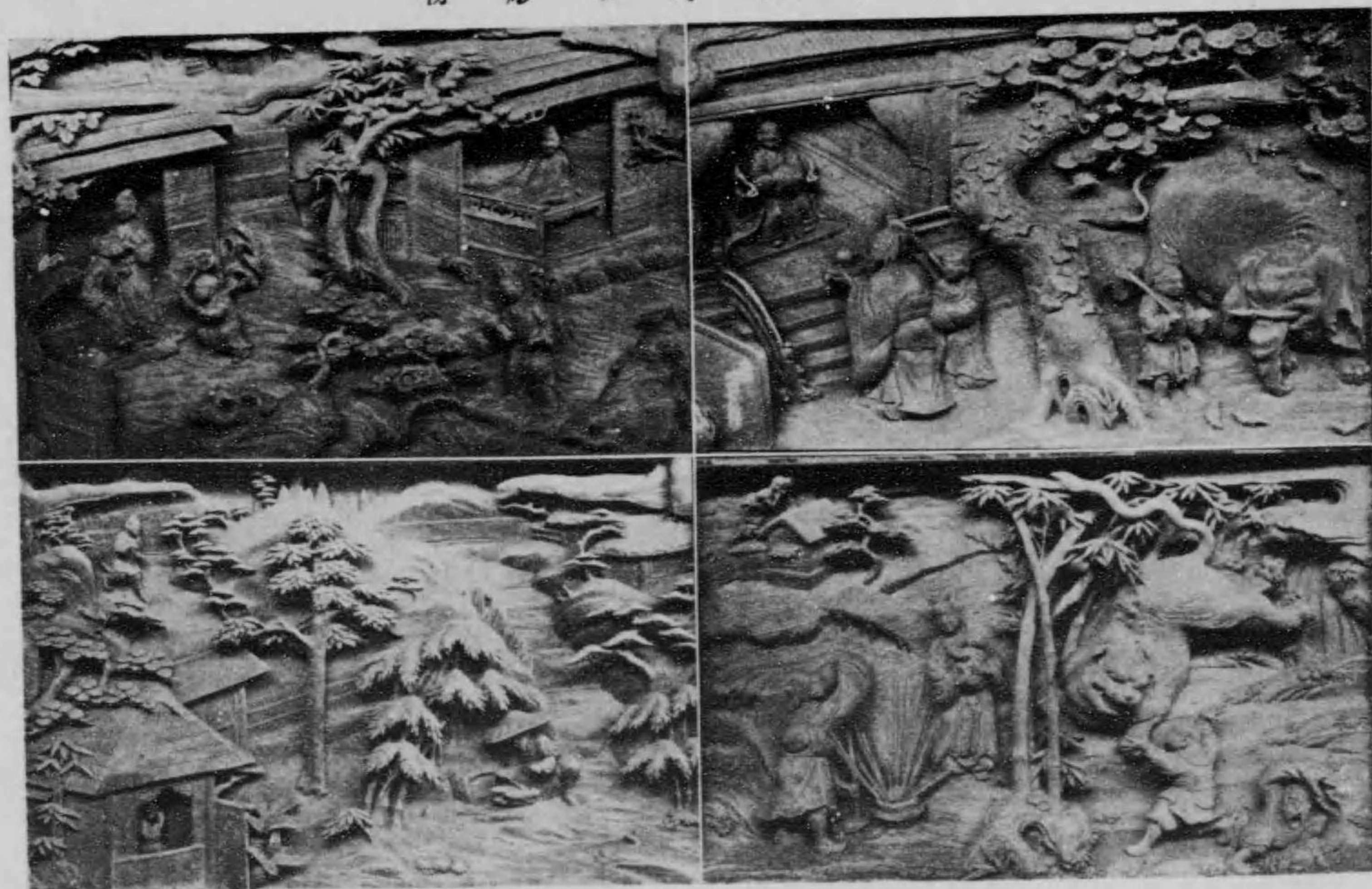


(二 其)



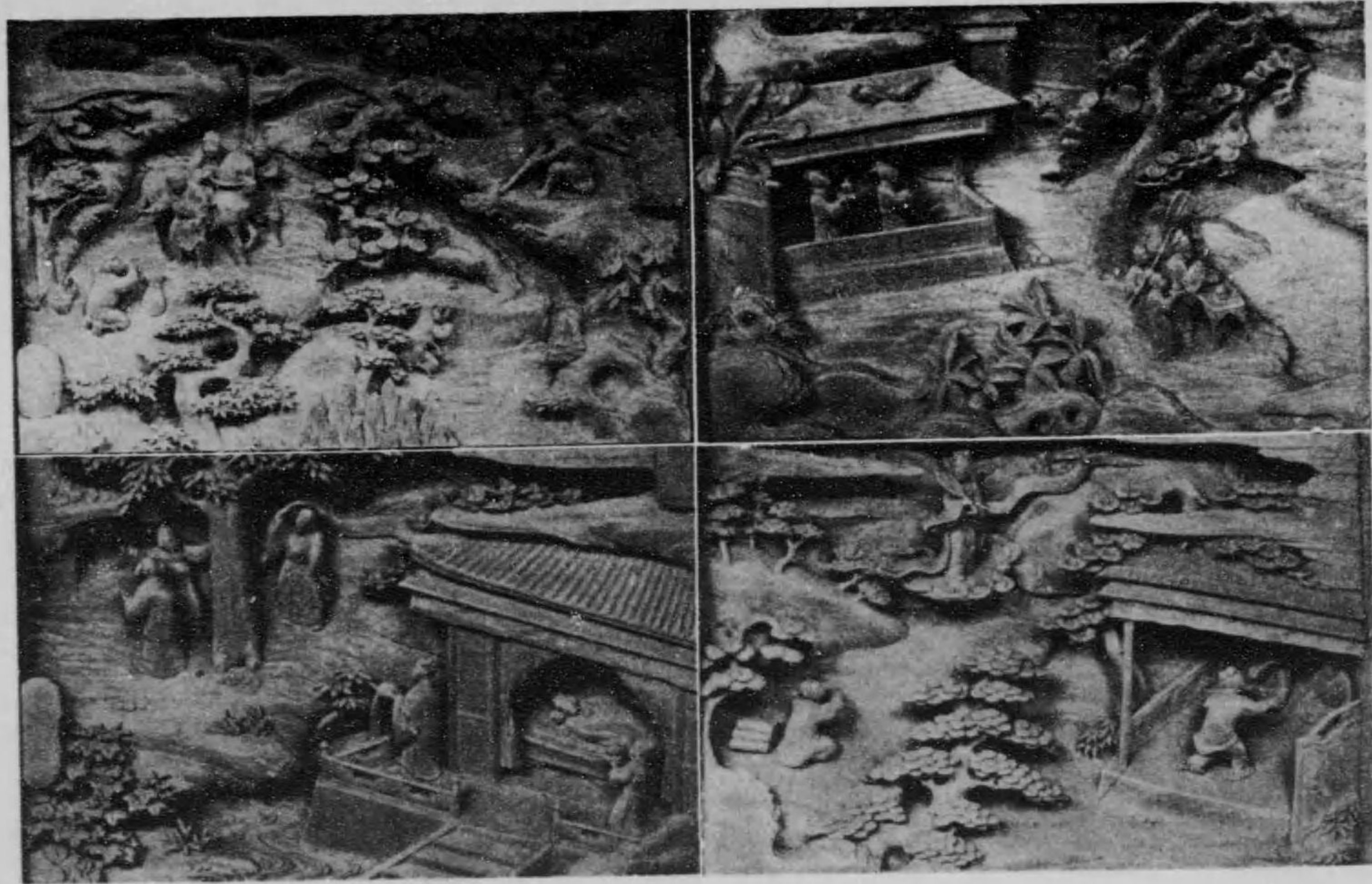
(一 其)

二 十 四 孝 之 影 物



(一) 其

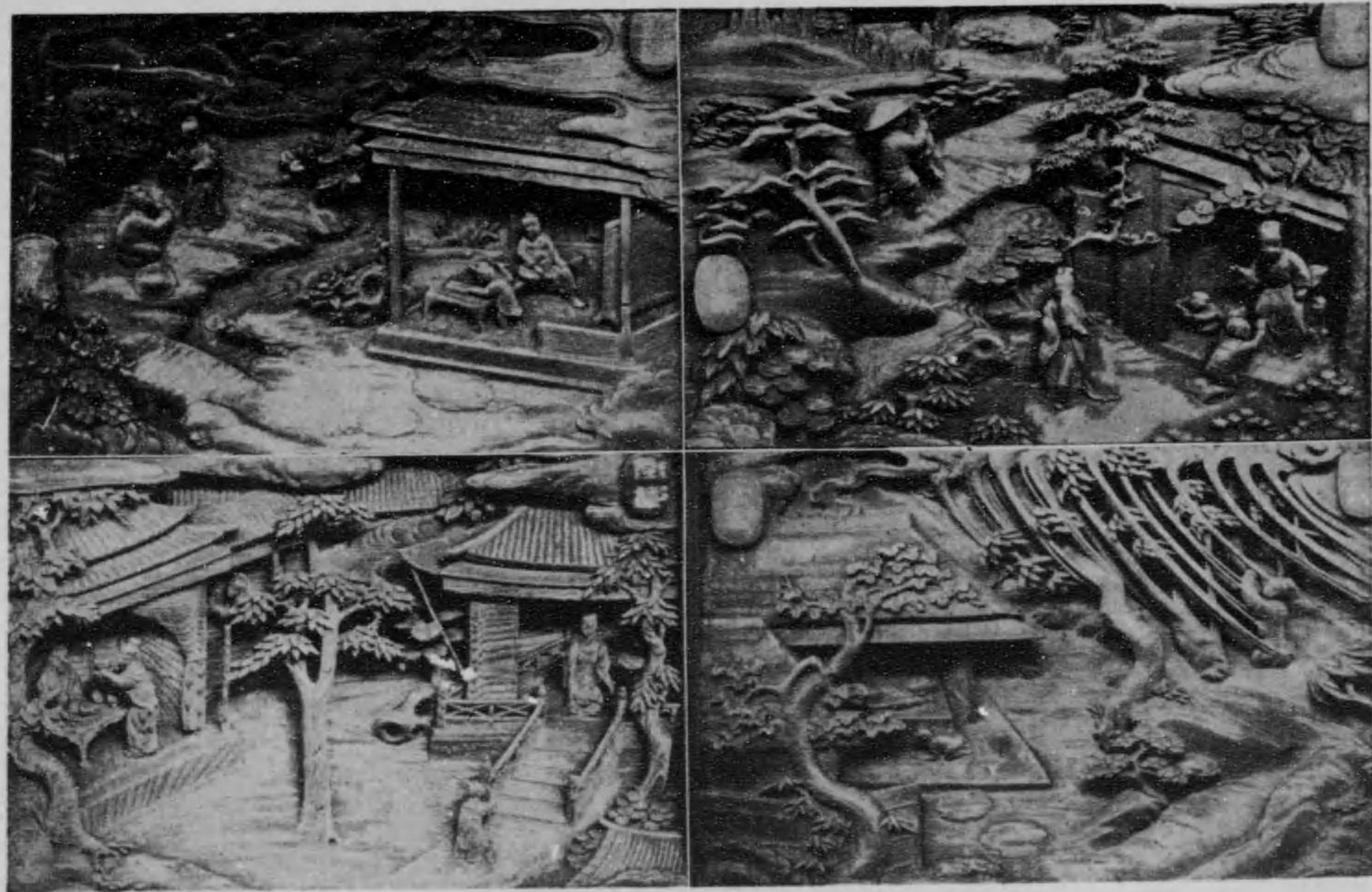
物 影 の 孝 四 十 二



二

其

二十四孝の影物



其 三

五 百 羅 漢 の 彫 物 一



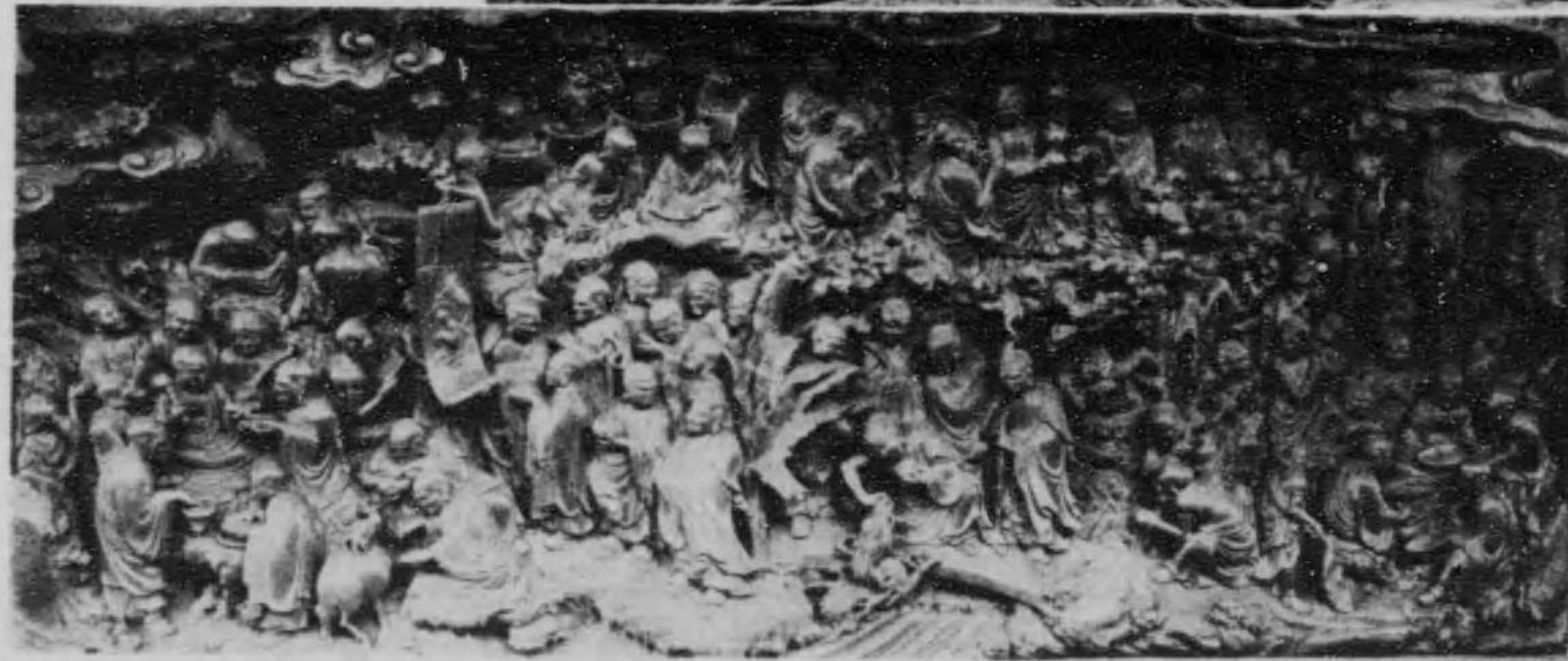
五 百 羅 漢 之 影 物 (其 二)



五 百 羅 漢 之 彫 物 (其 三)

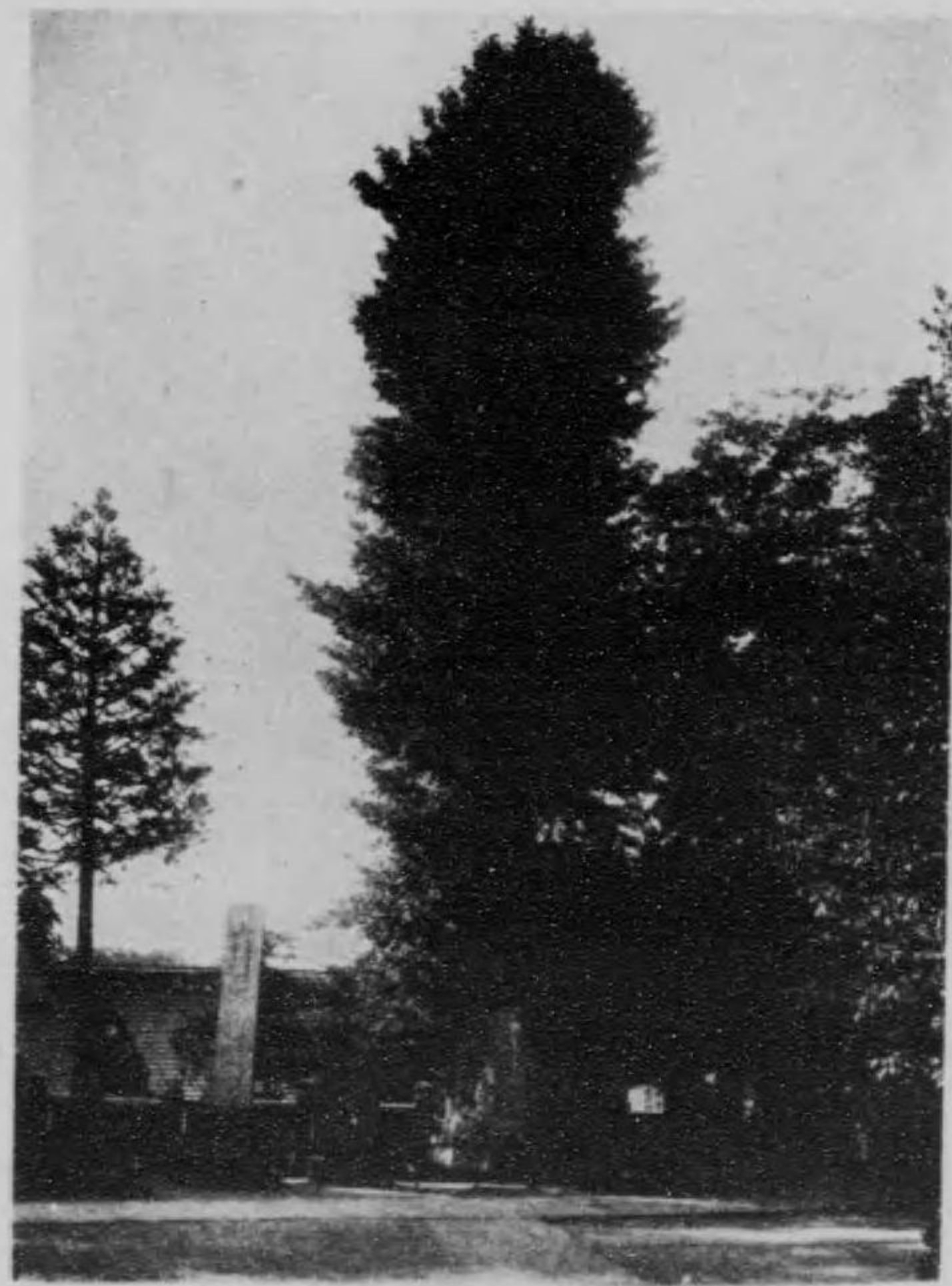


五 百 羅 漢 之 影 物 (其 四)





杉老の前堂本



杏銀大の前堂本



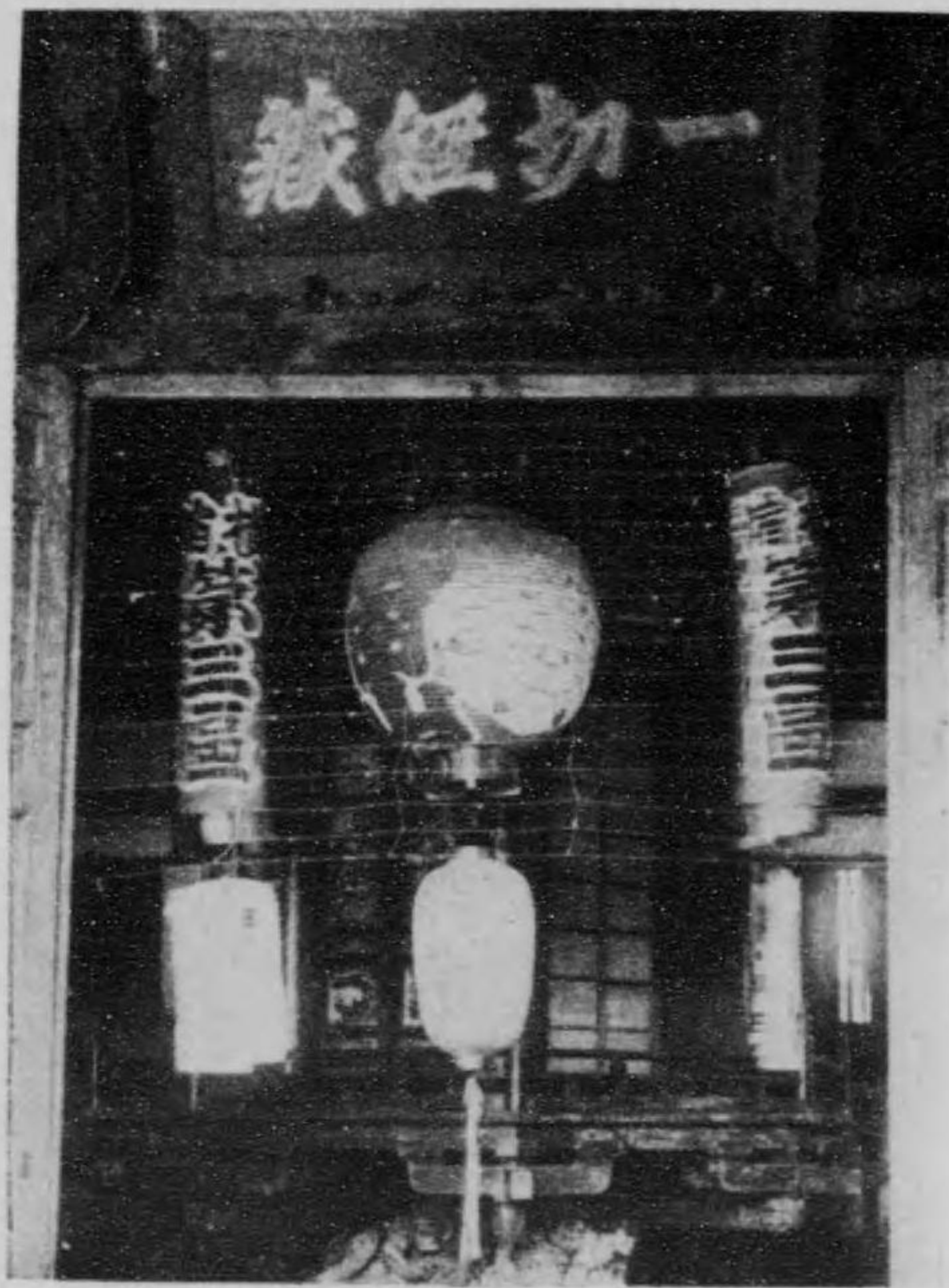
開山堂



鐘樓



一 切 經 藏



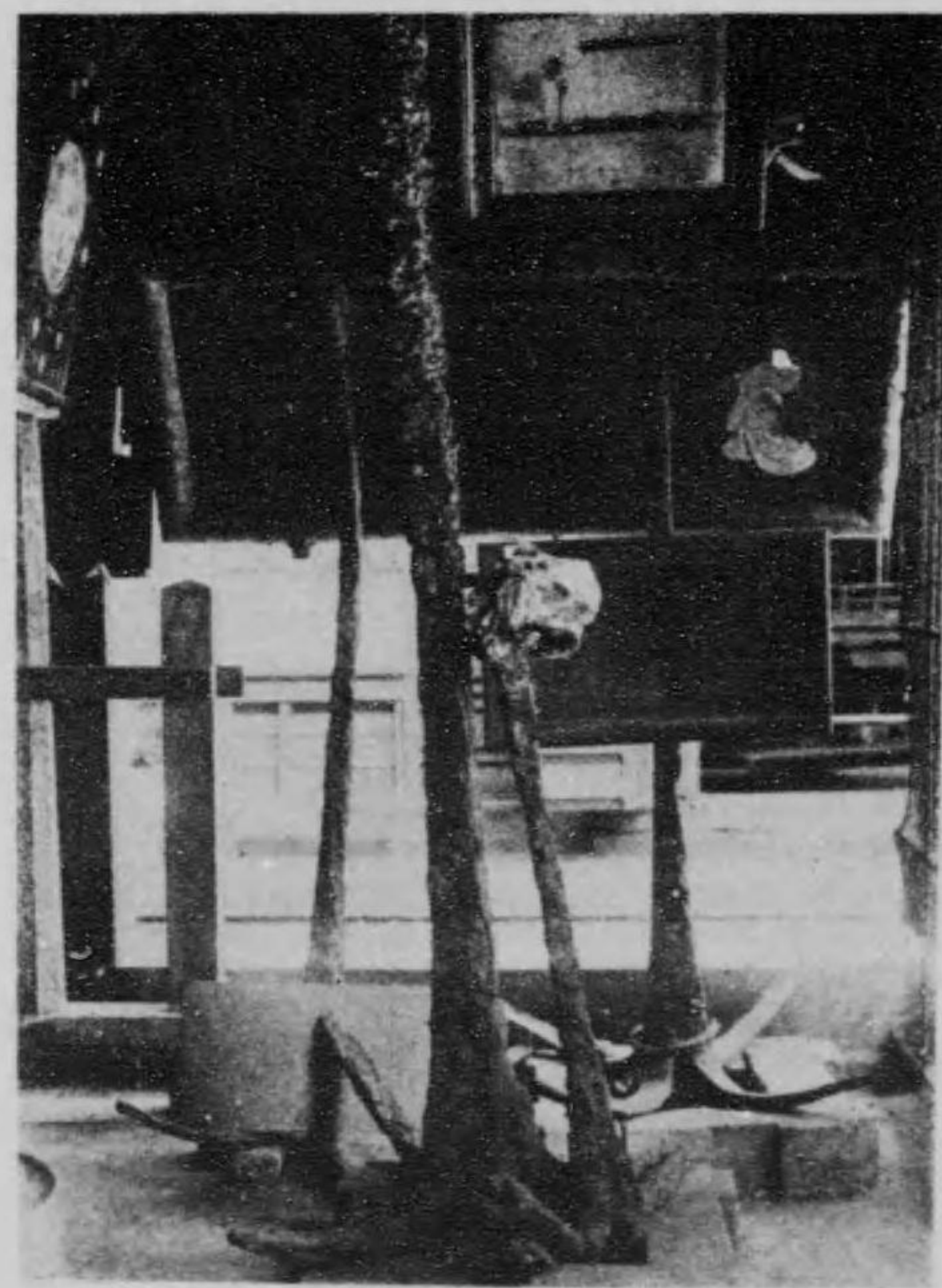
一切経藏の内



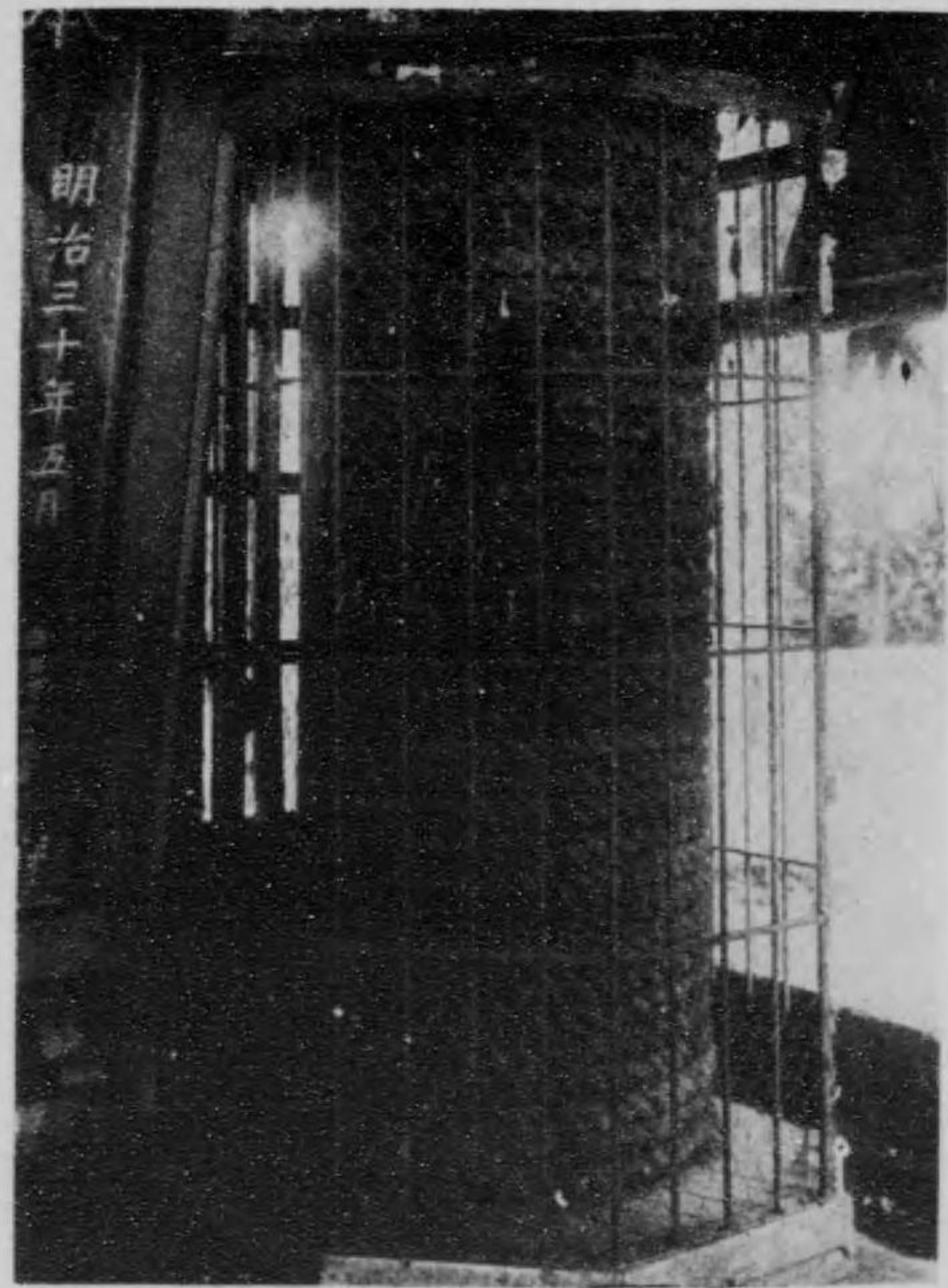
三重の寶塔



堂 額



大 錨



毛 網



札社千

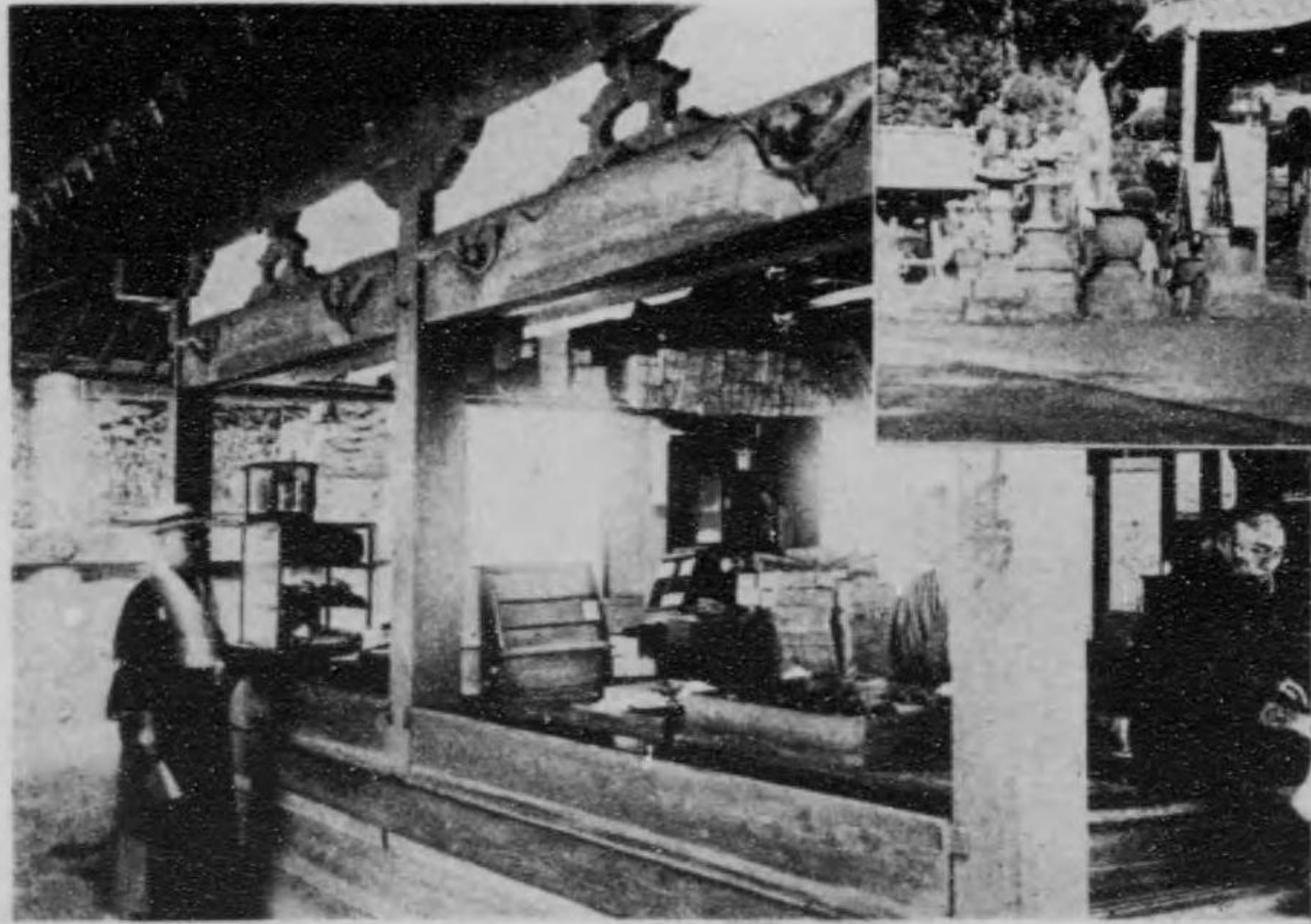


像石の郎十團



牌招所待接

御 供 所



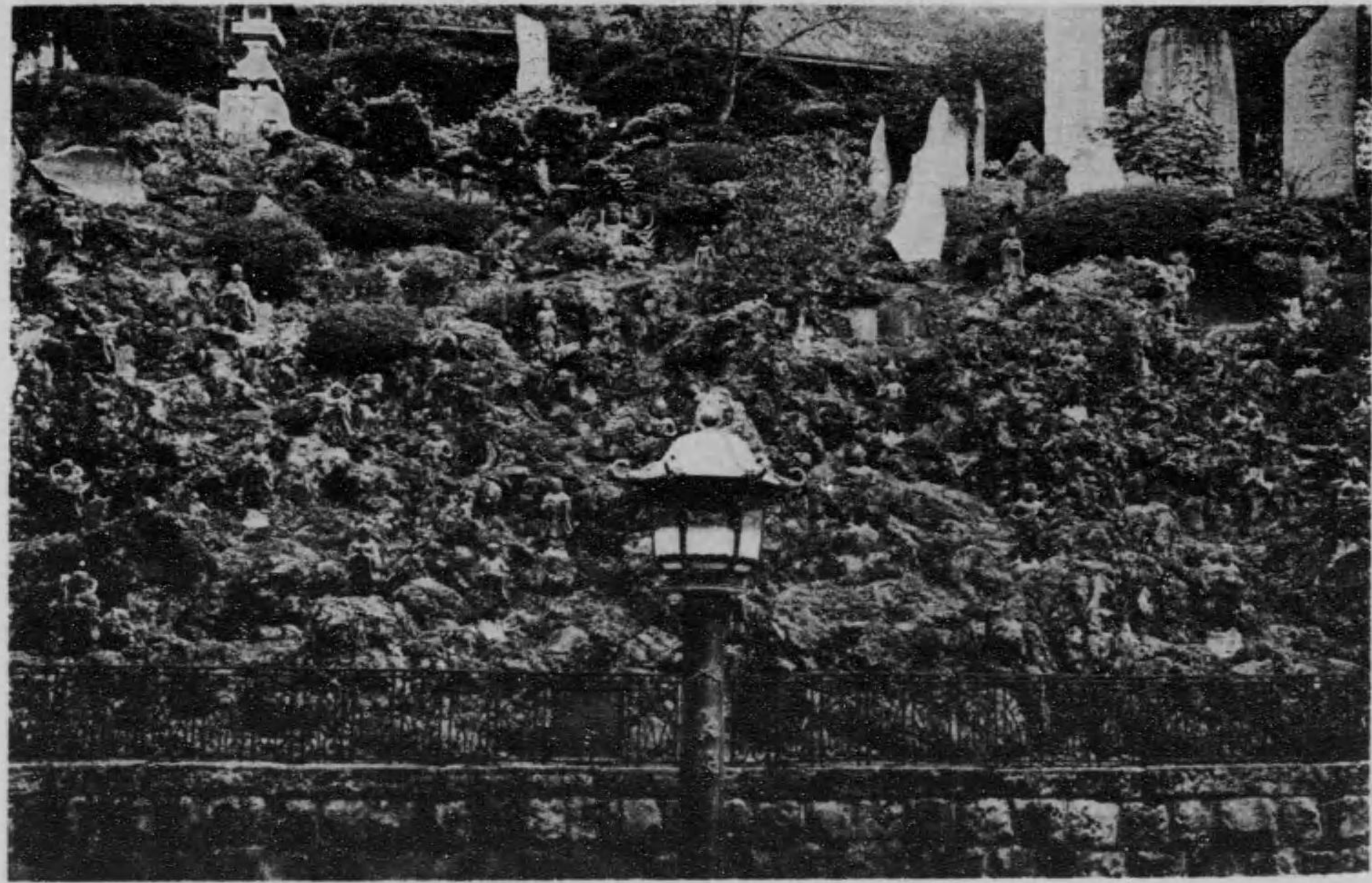
側面より見たる本堂



天 滿 宮



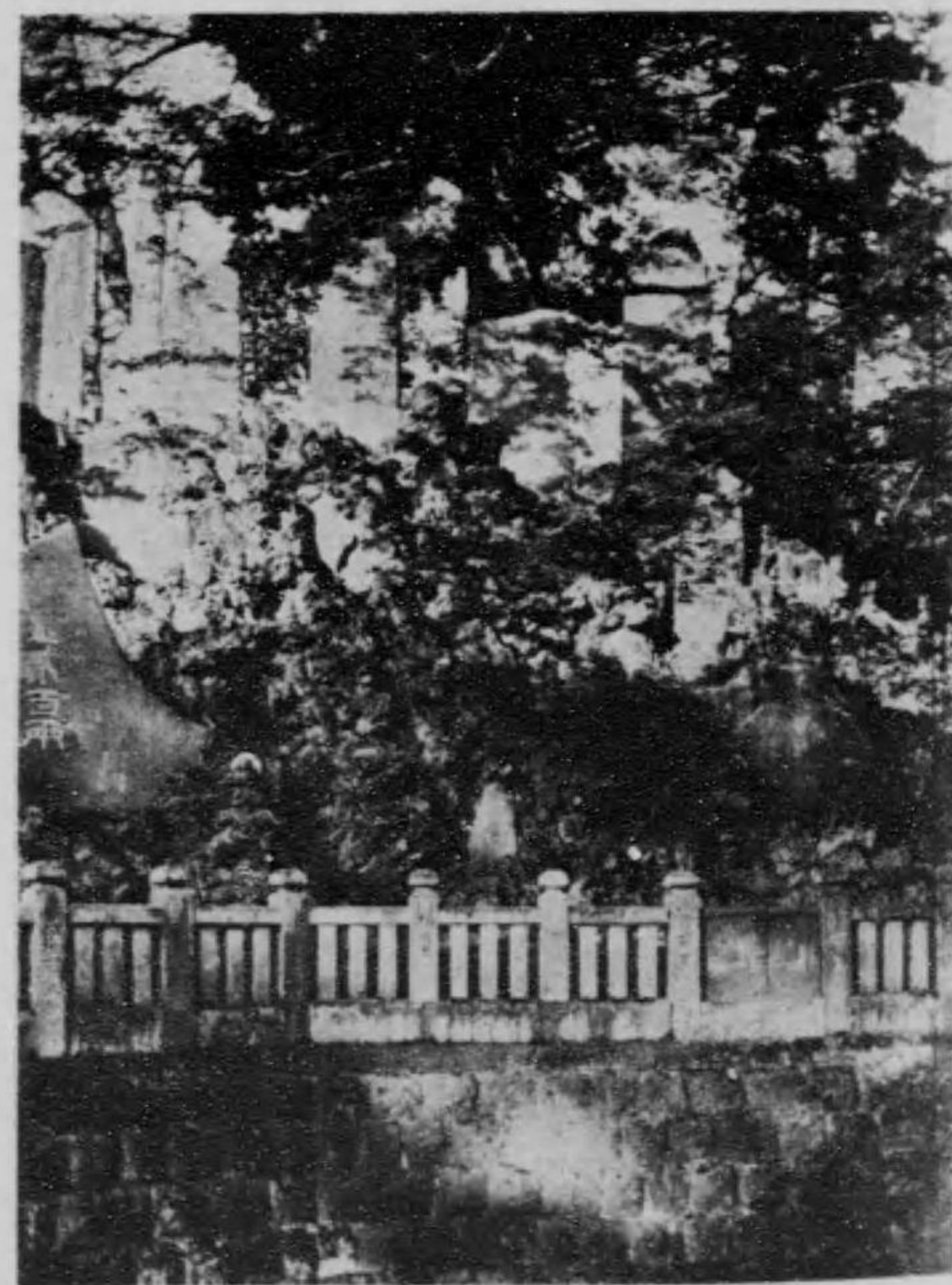
朝 日 觀 音



子 童 六 十 三



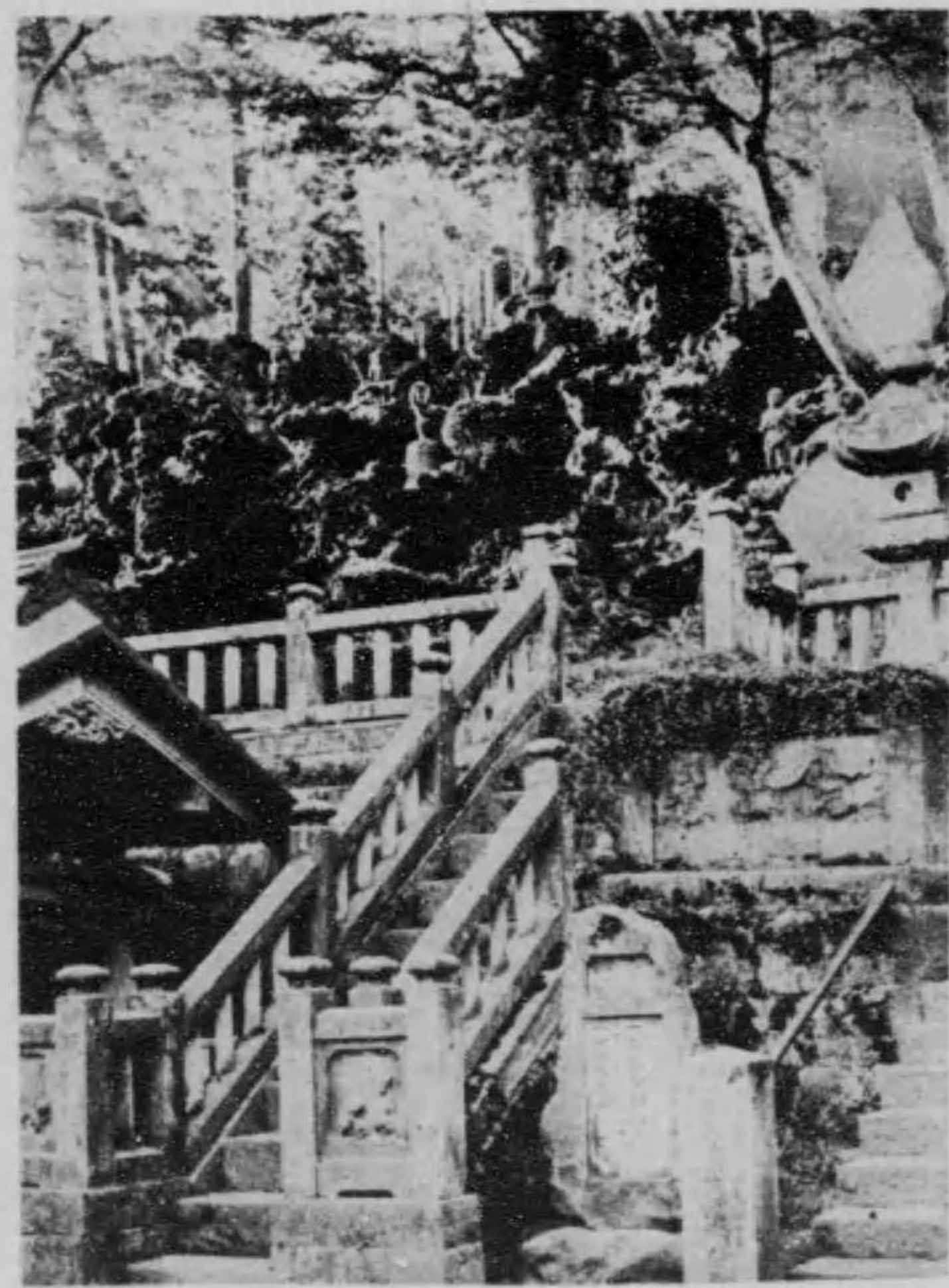
役 行 者 像



五 大 明 王



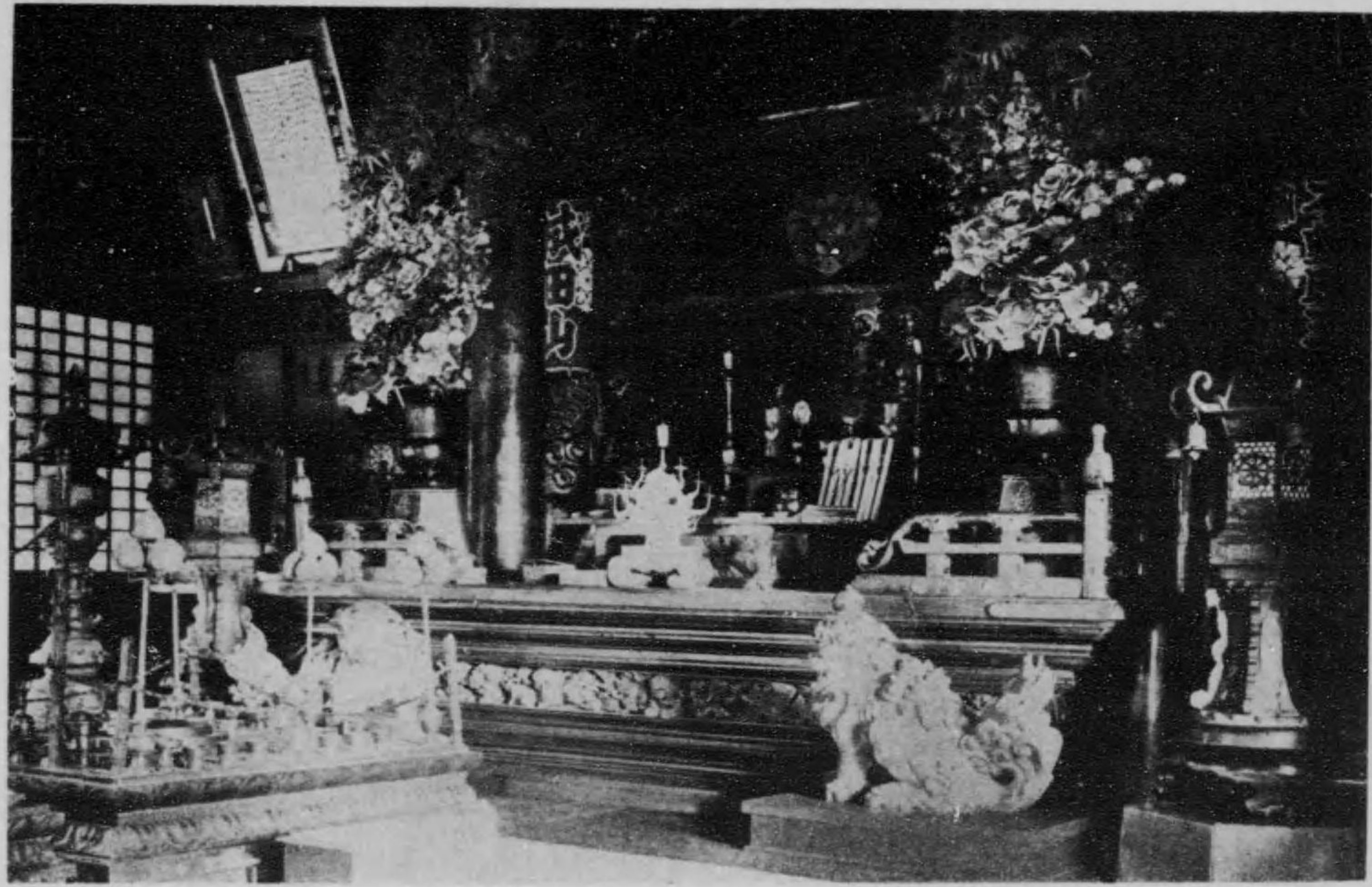
兩童子



八大童子



光 明 堂



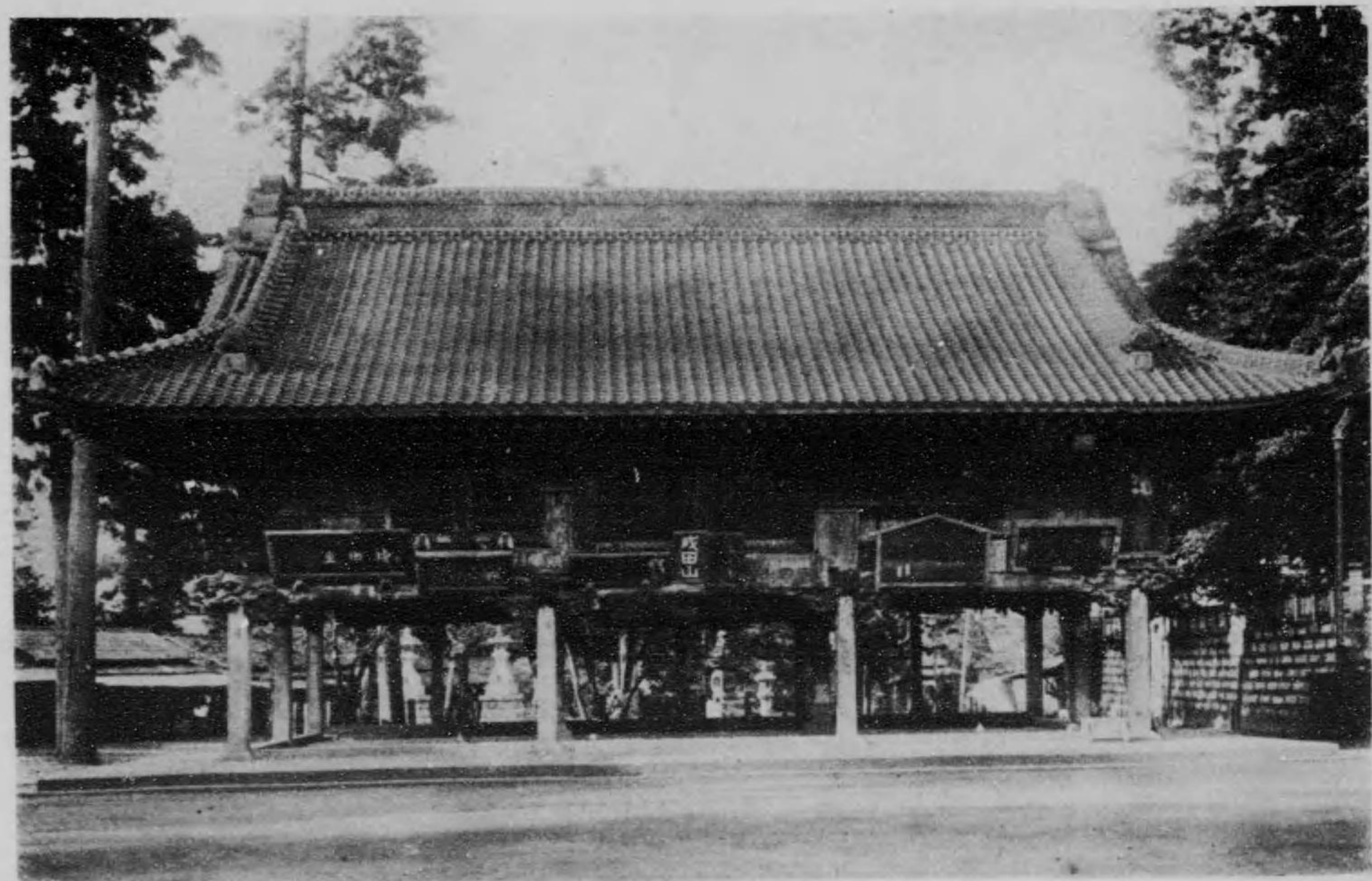
陣 内 堂 明 光



太 子 像

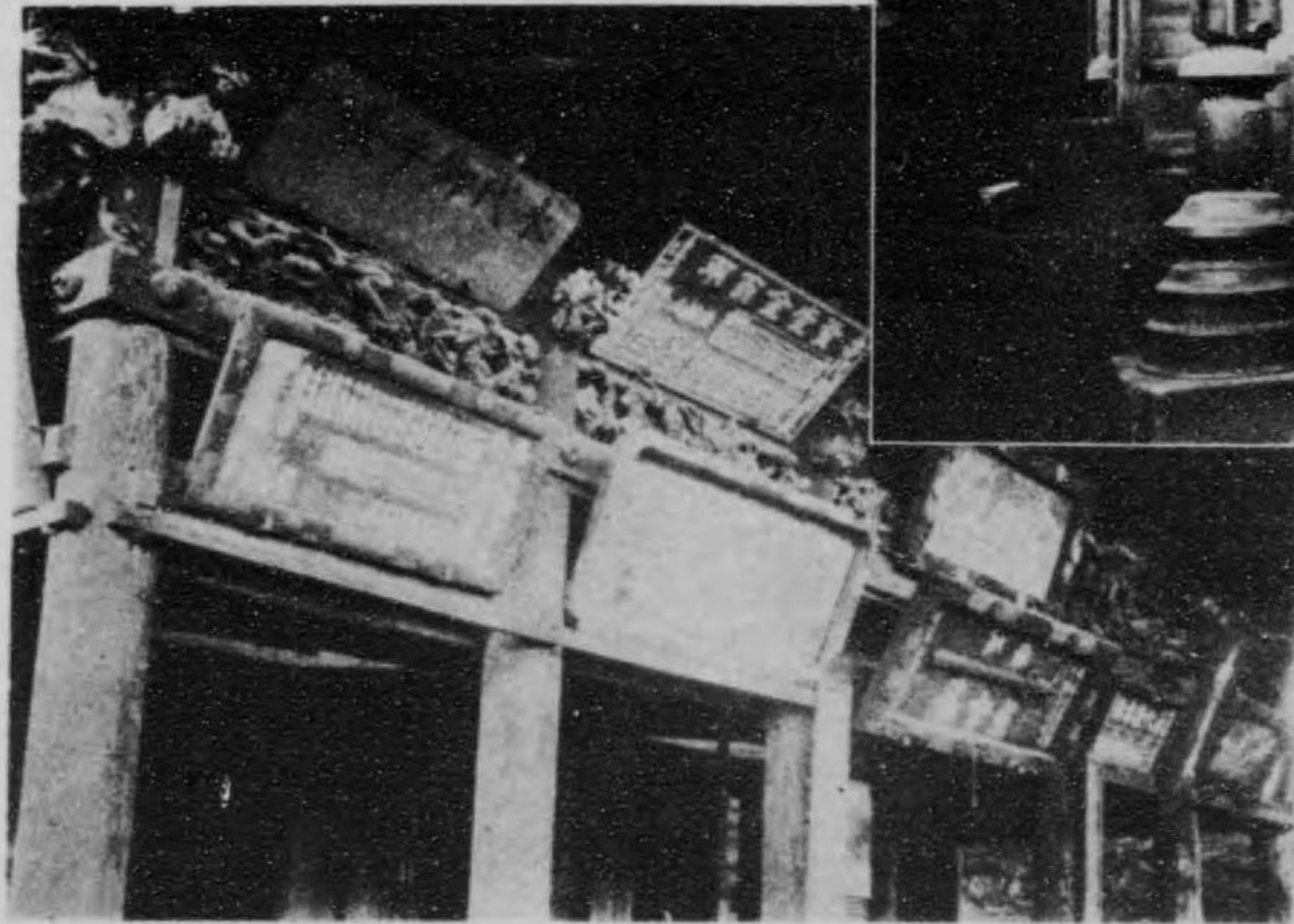


奥 の 院



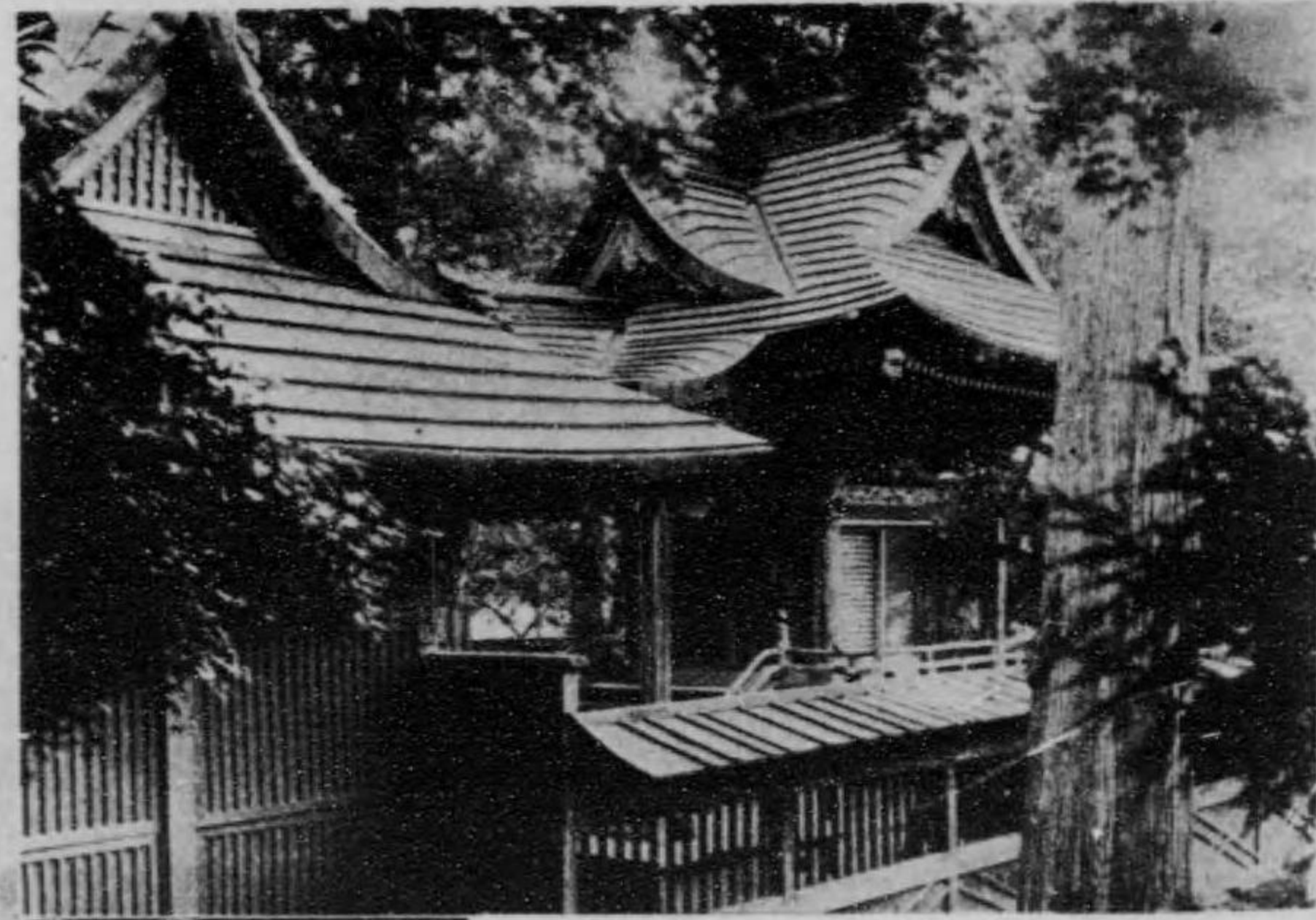
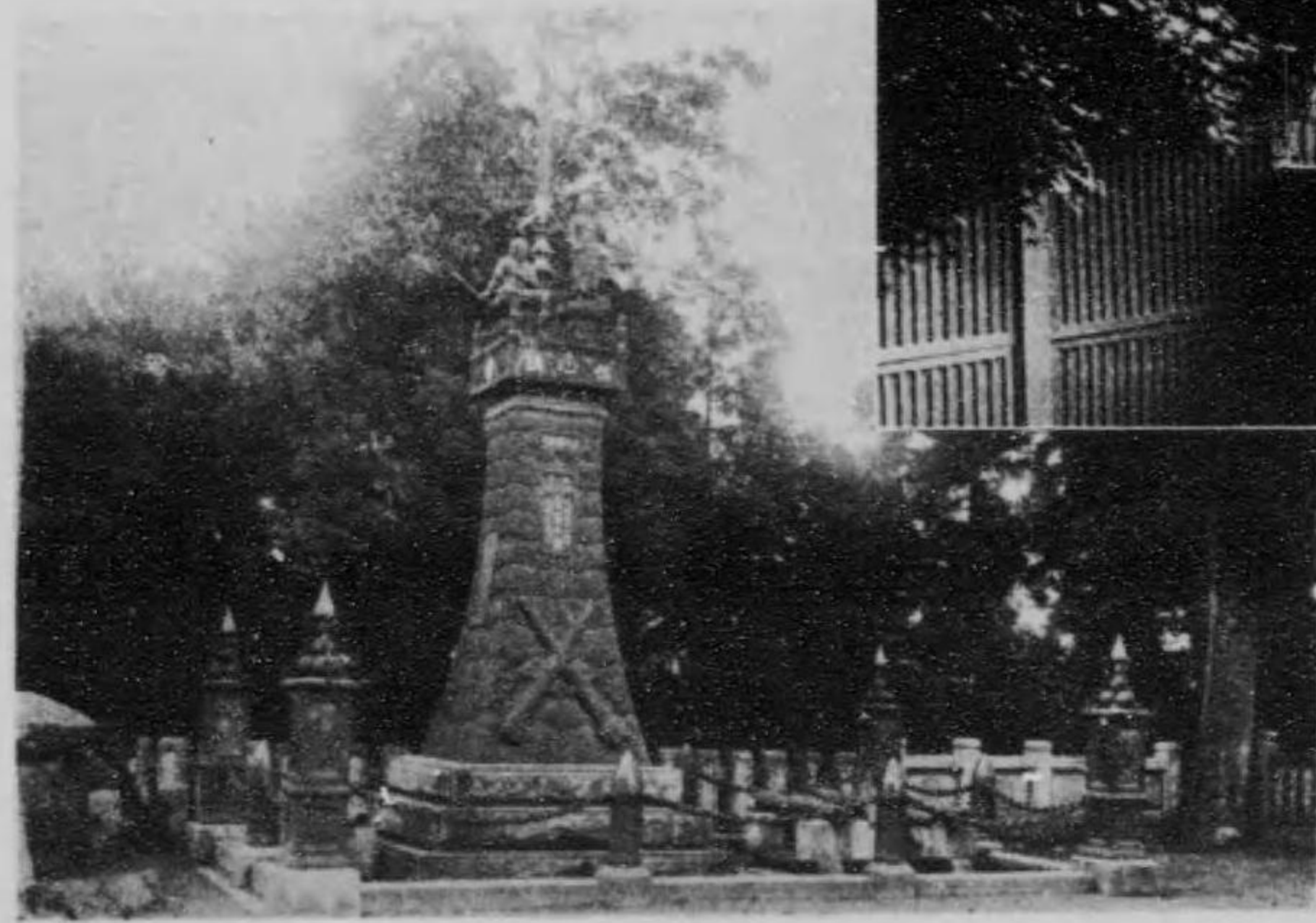
第 二 額 堂

額奉の部外堂明光



社 三

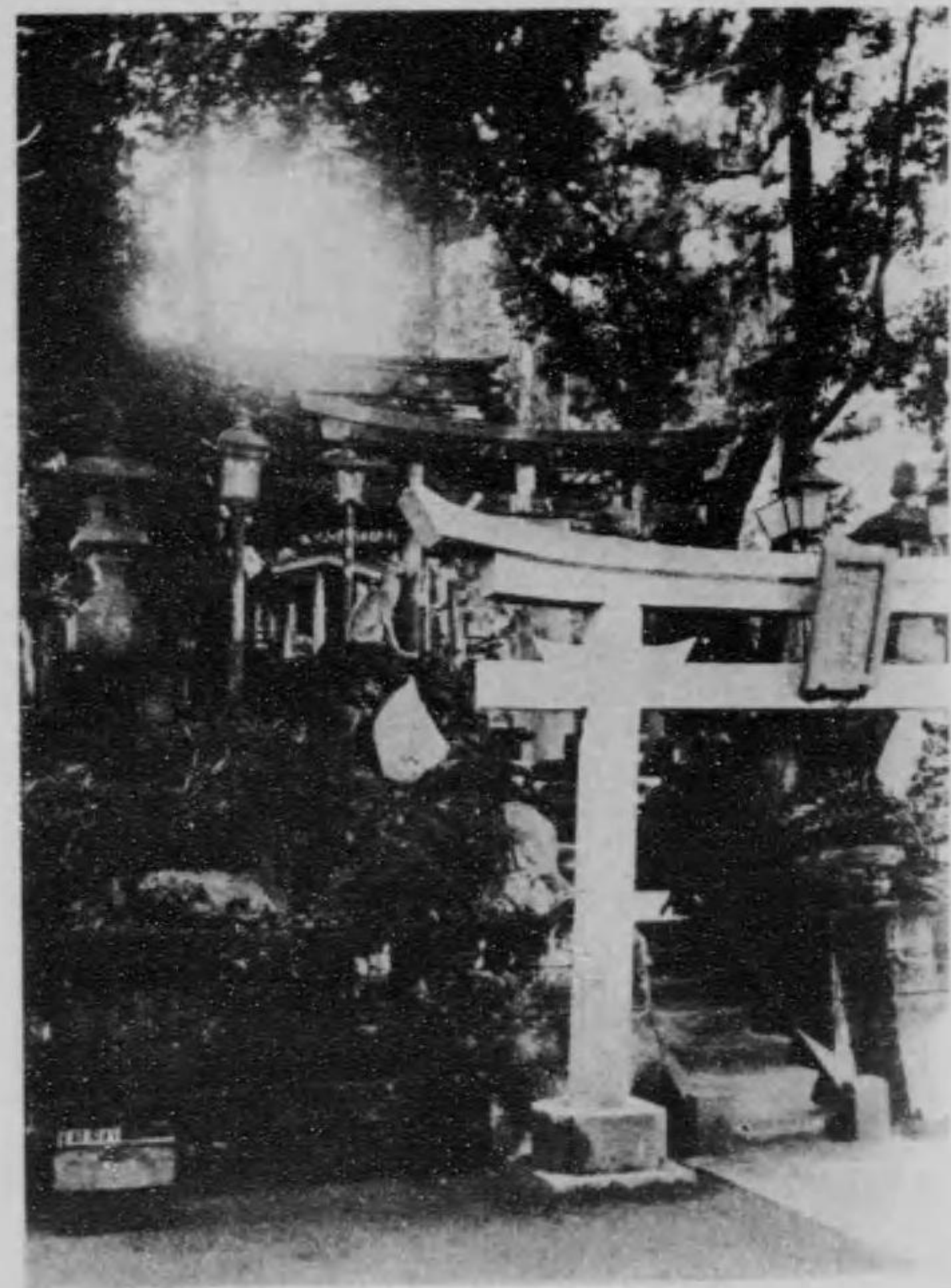
兩童子像



清瀧權現

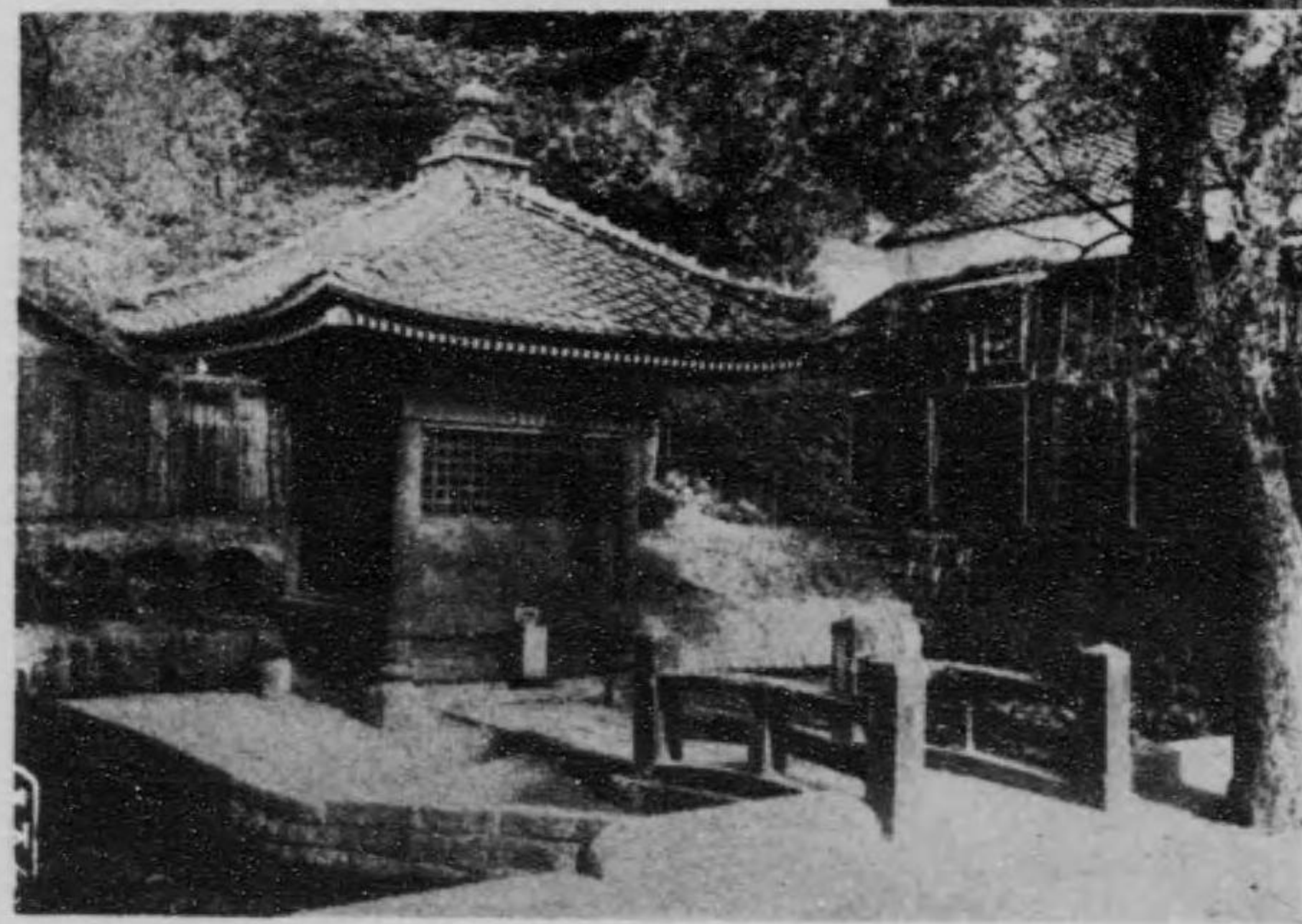


樂 師 堂

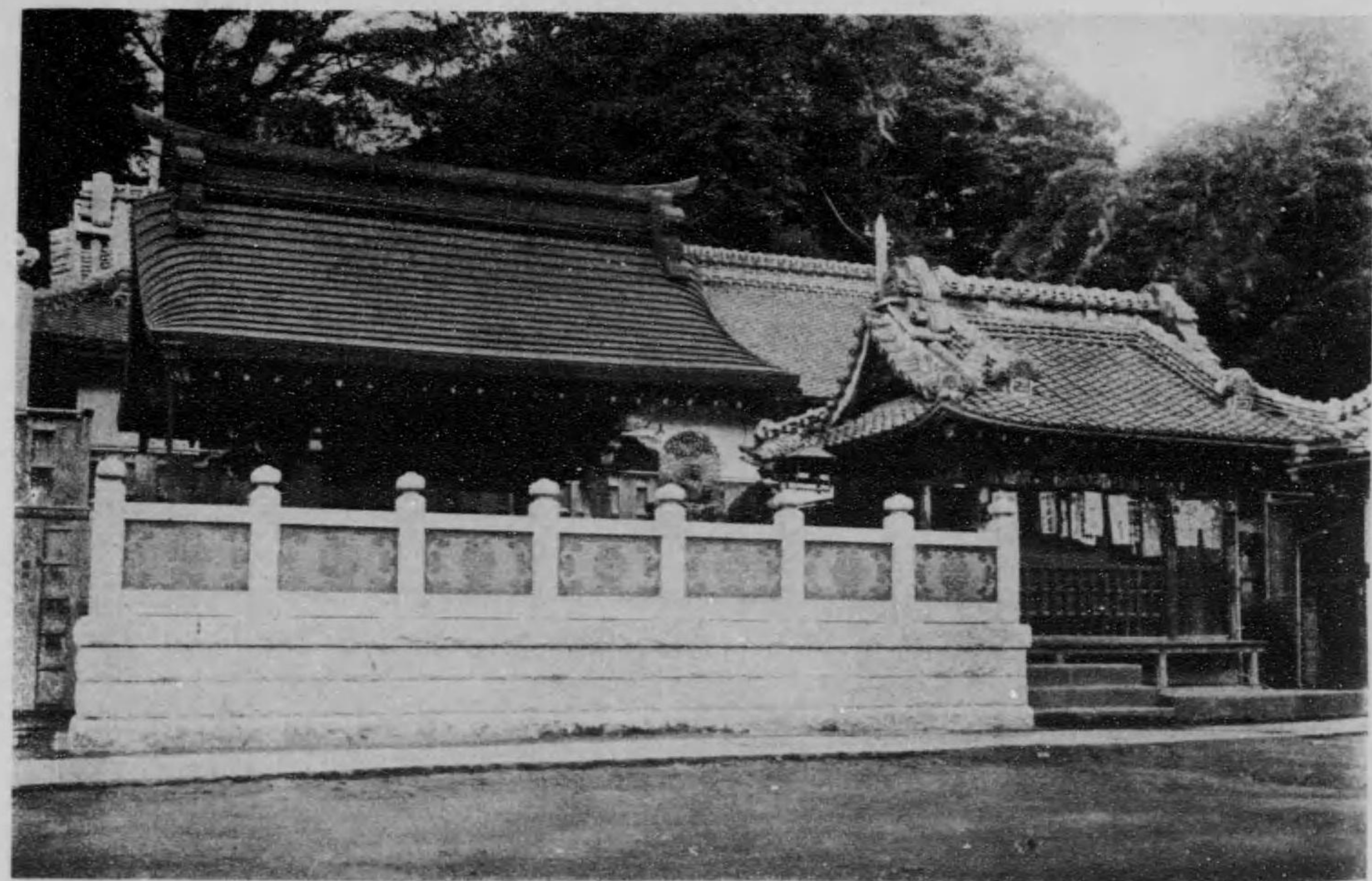


出 世 稻 荷

辨財天 堂



御手洗 水



水行場

堂 籠 參 人 婦

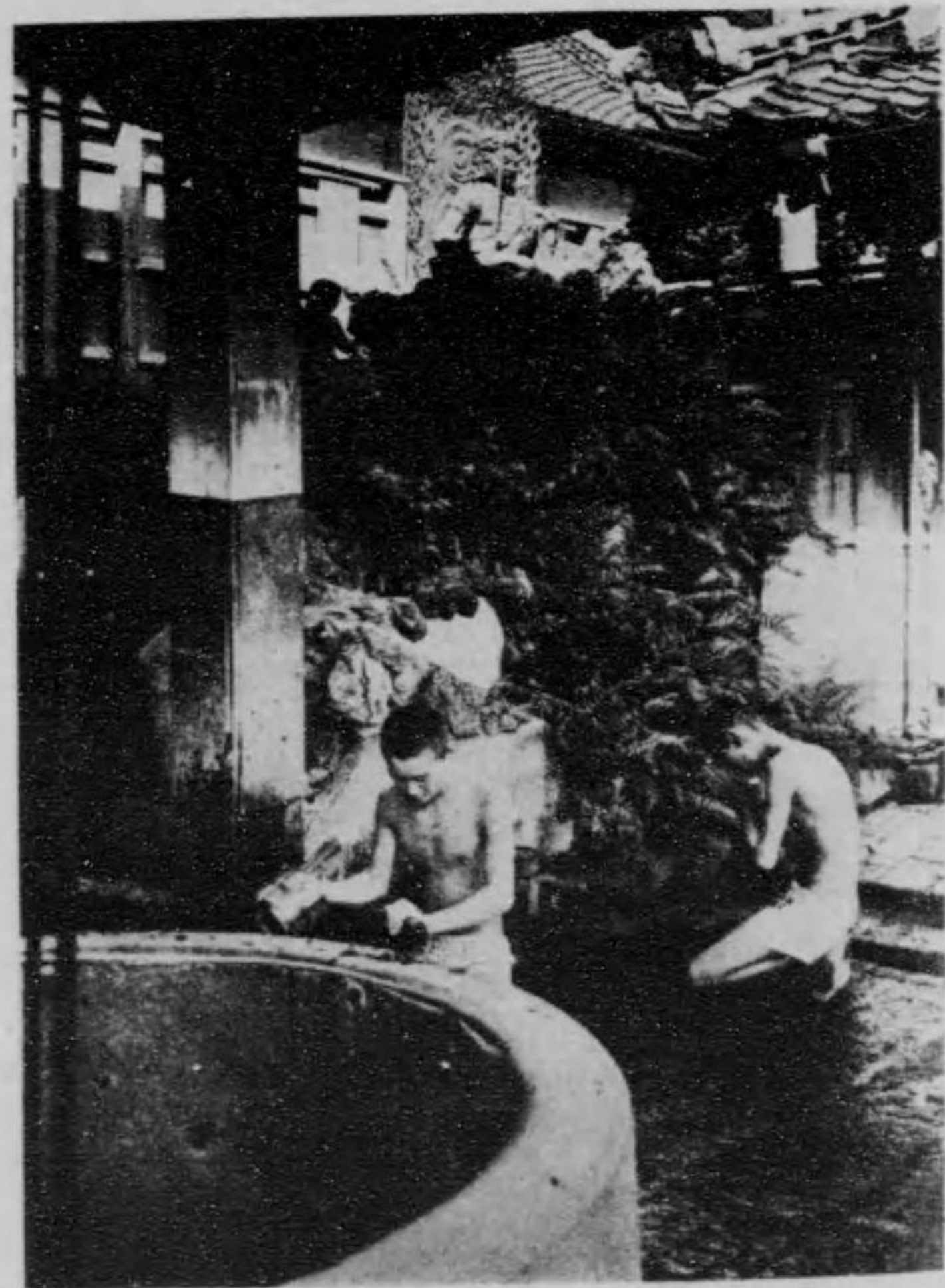


堂 籠 參

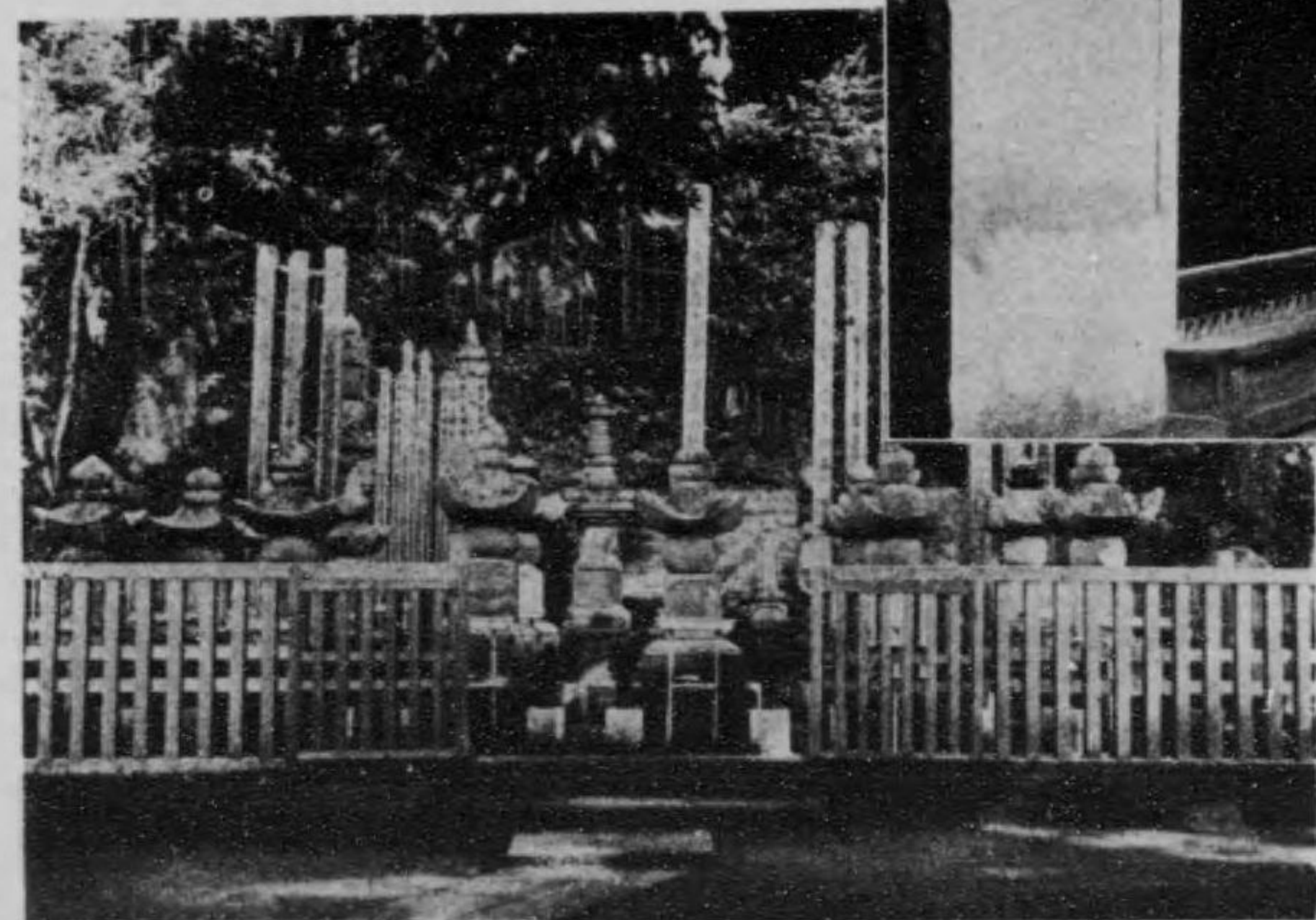
阿 彌 陀 堂



水 行



歴代の御墓所



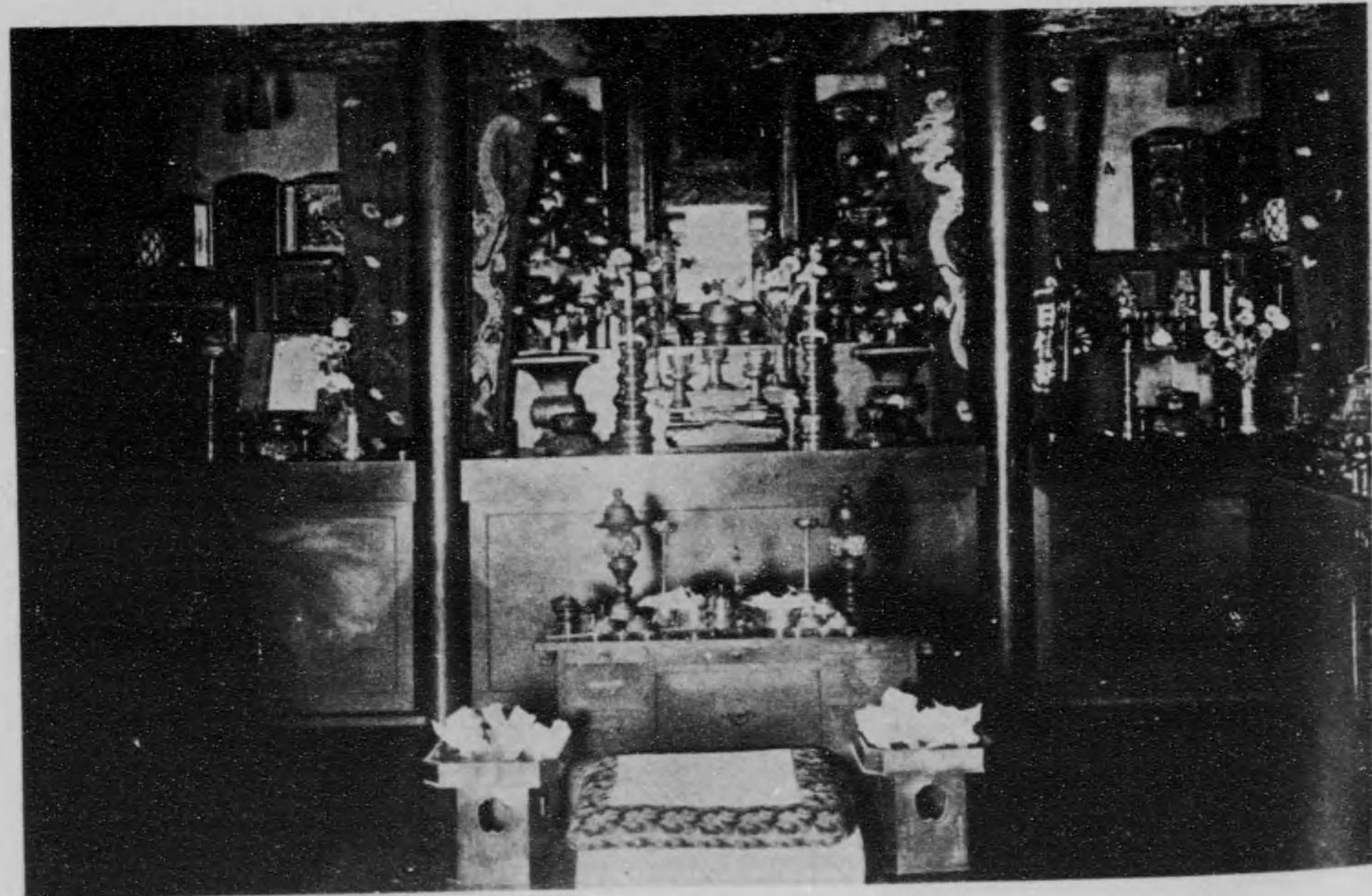
三佛堂



新勝寺正面



客 殿



殿 佛 内



(所在行) 殿

奥

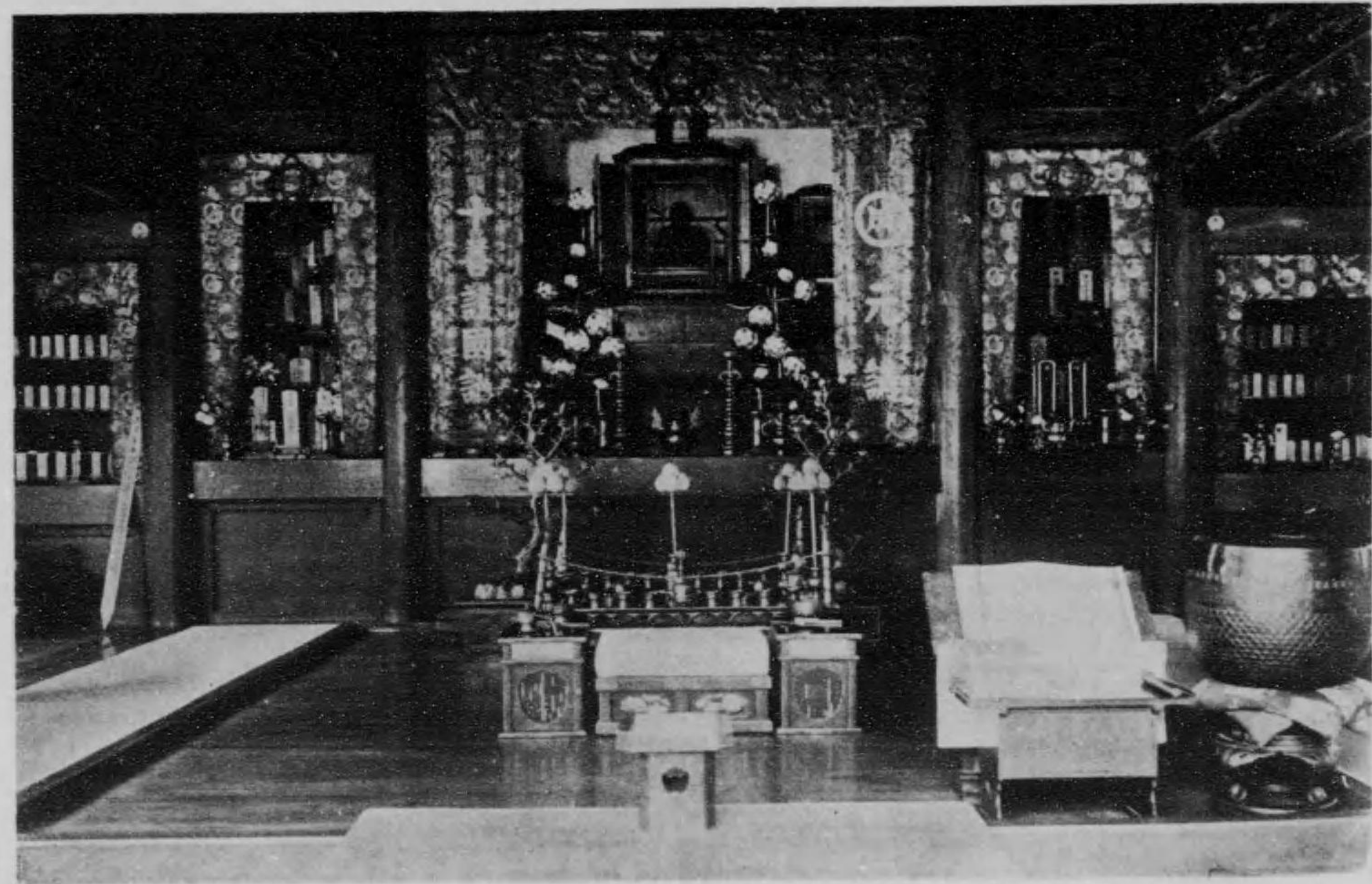
部 外 殿 奥



門 脚 四

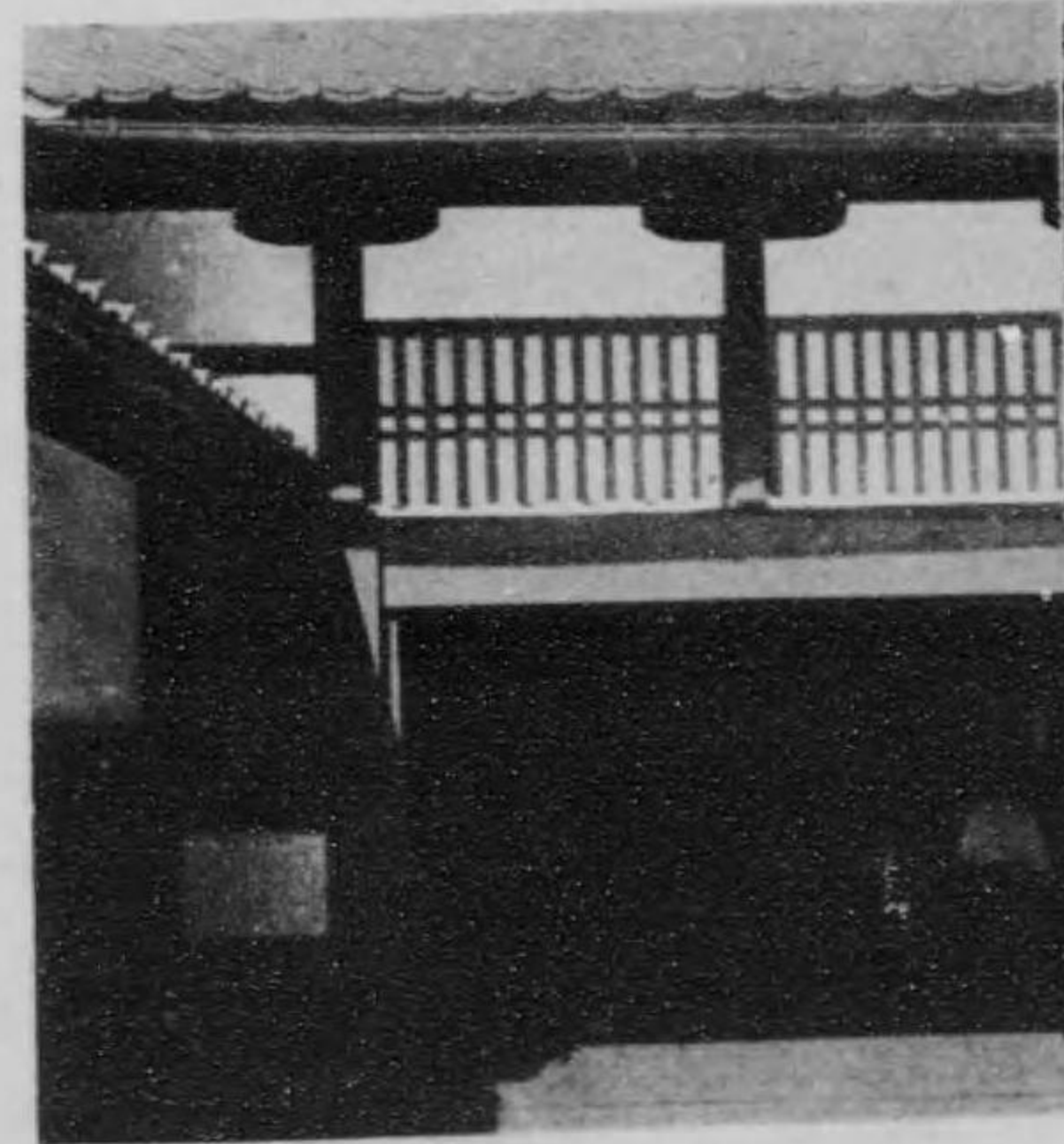


太 師 堂



太 師 堂 内 陣

所 附 受 摩 謹



殿 客 る た 見 り よ 面 背



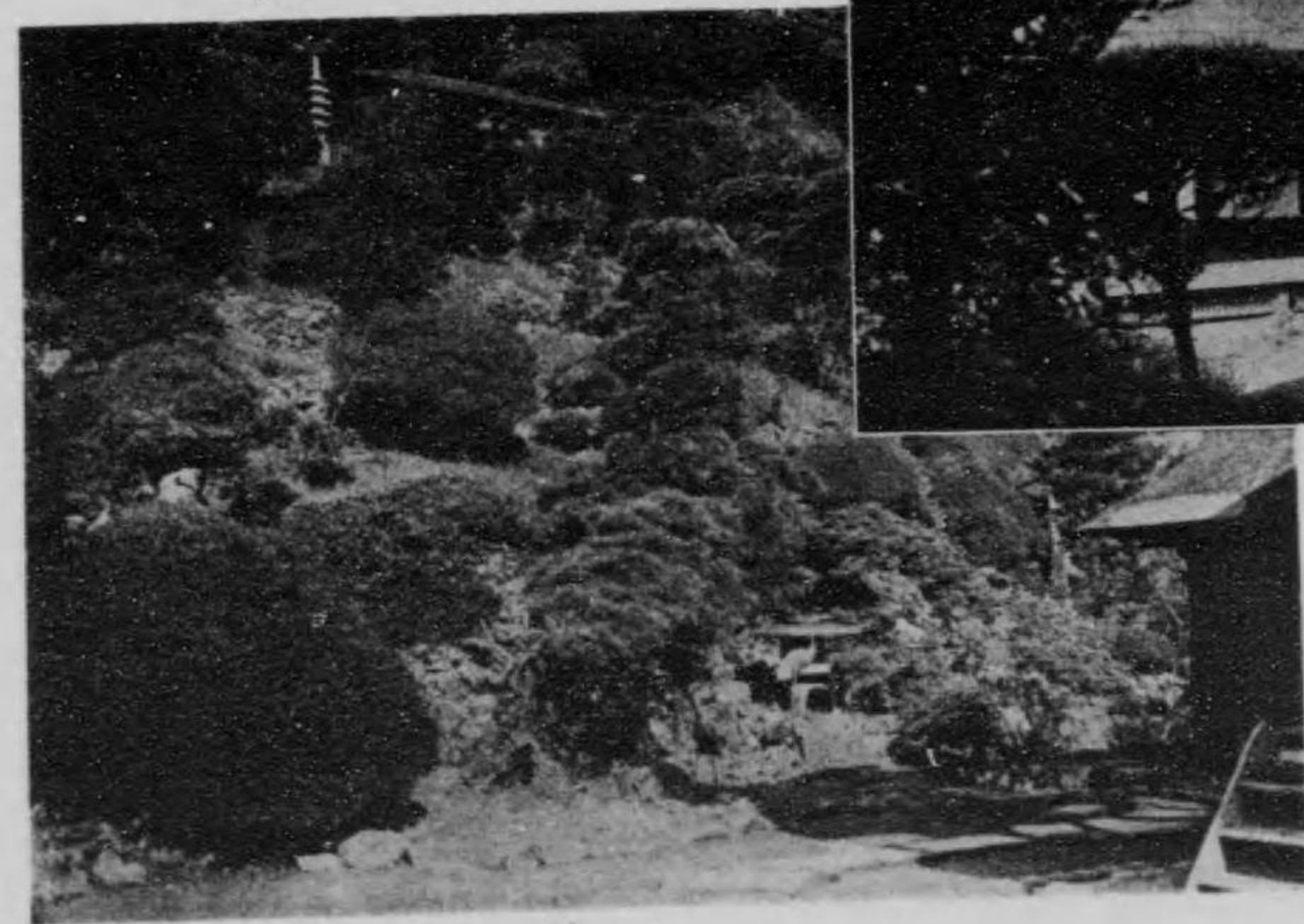


品來請度印

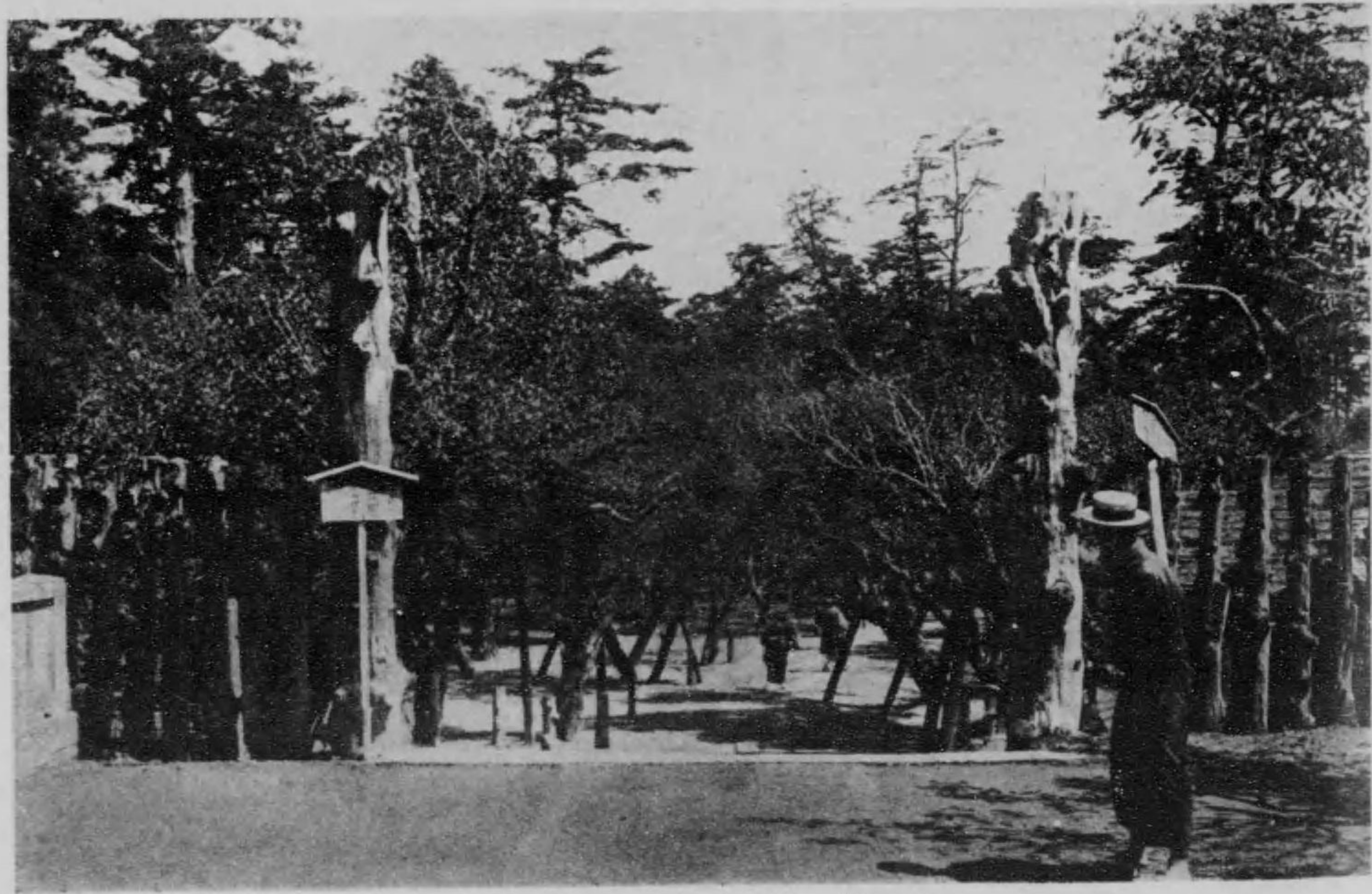


堂天聖

庭 内



延 命 院 趾

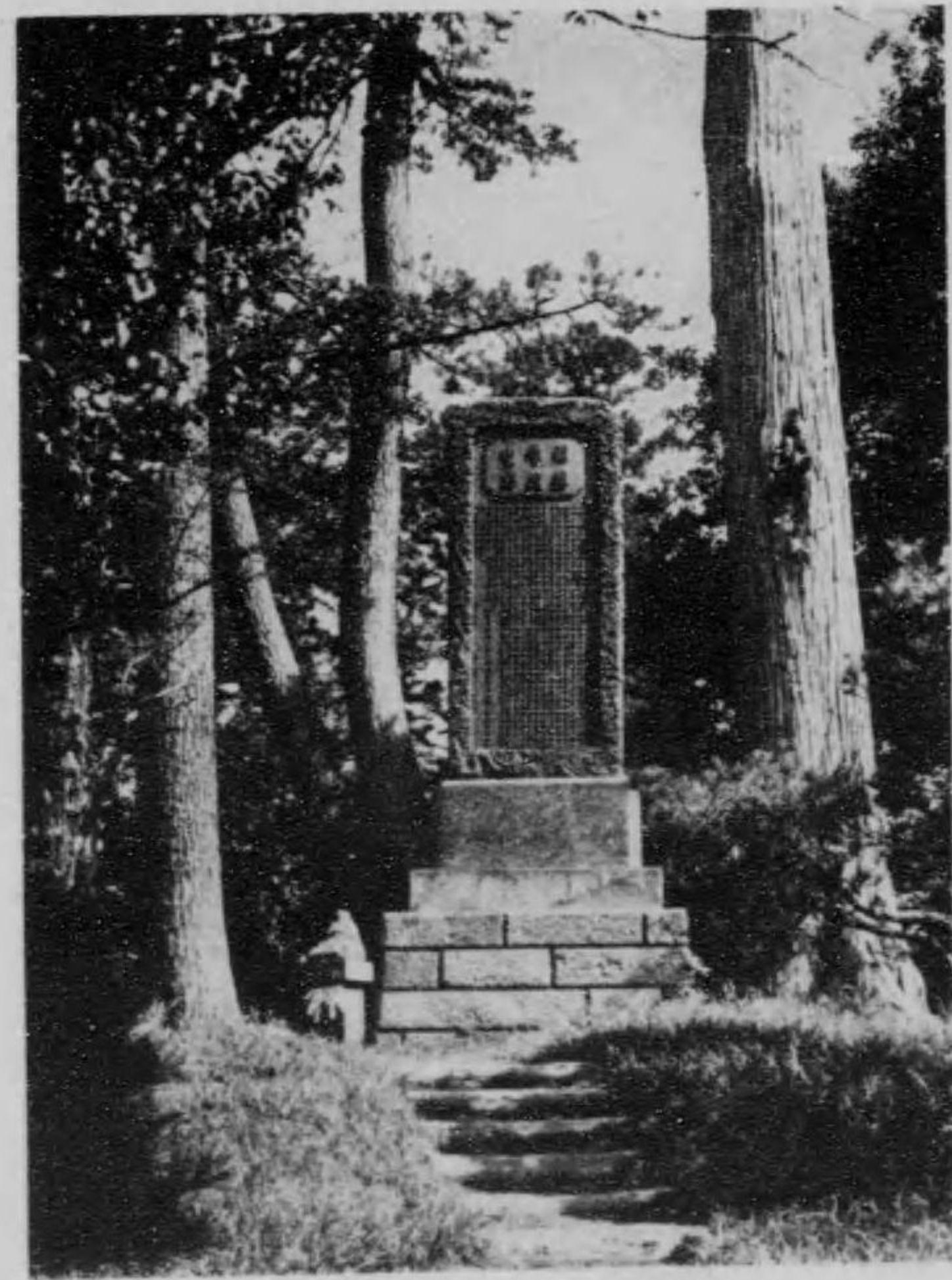


園

梅



町田成るた見りよ園花



照輪上人銅碑



望洋閣

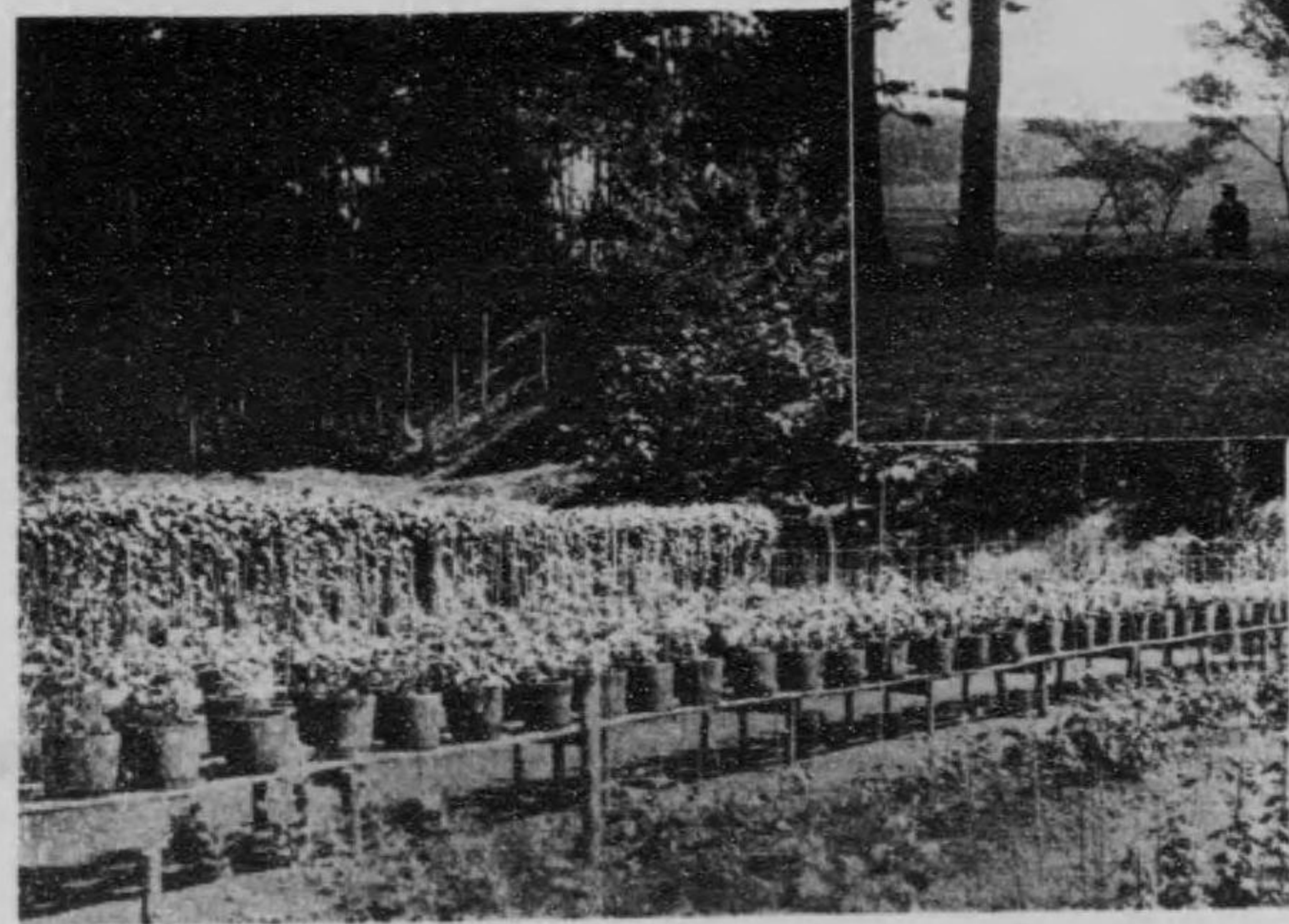


團十郎藏銅像

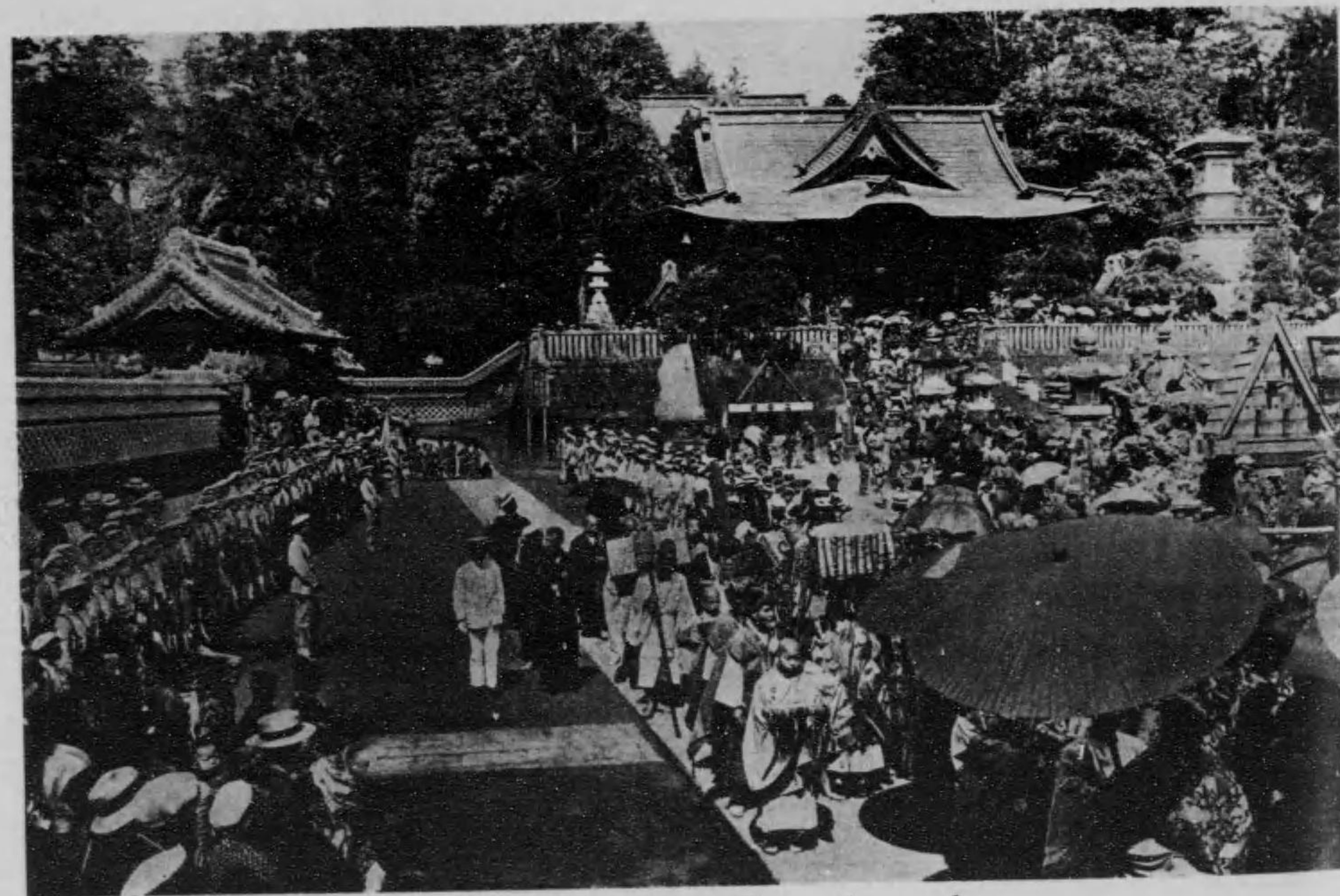


華胥亭

畑 菊



山 櫻



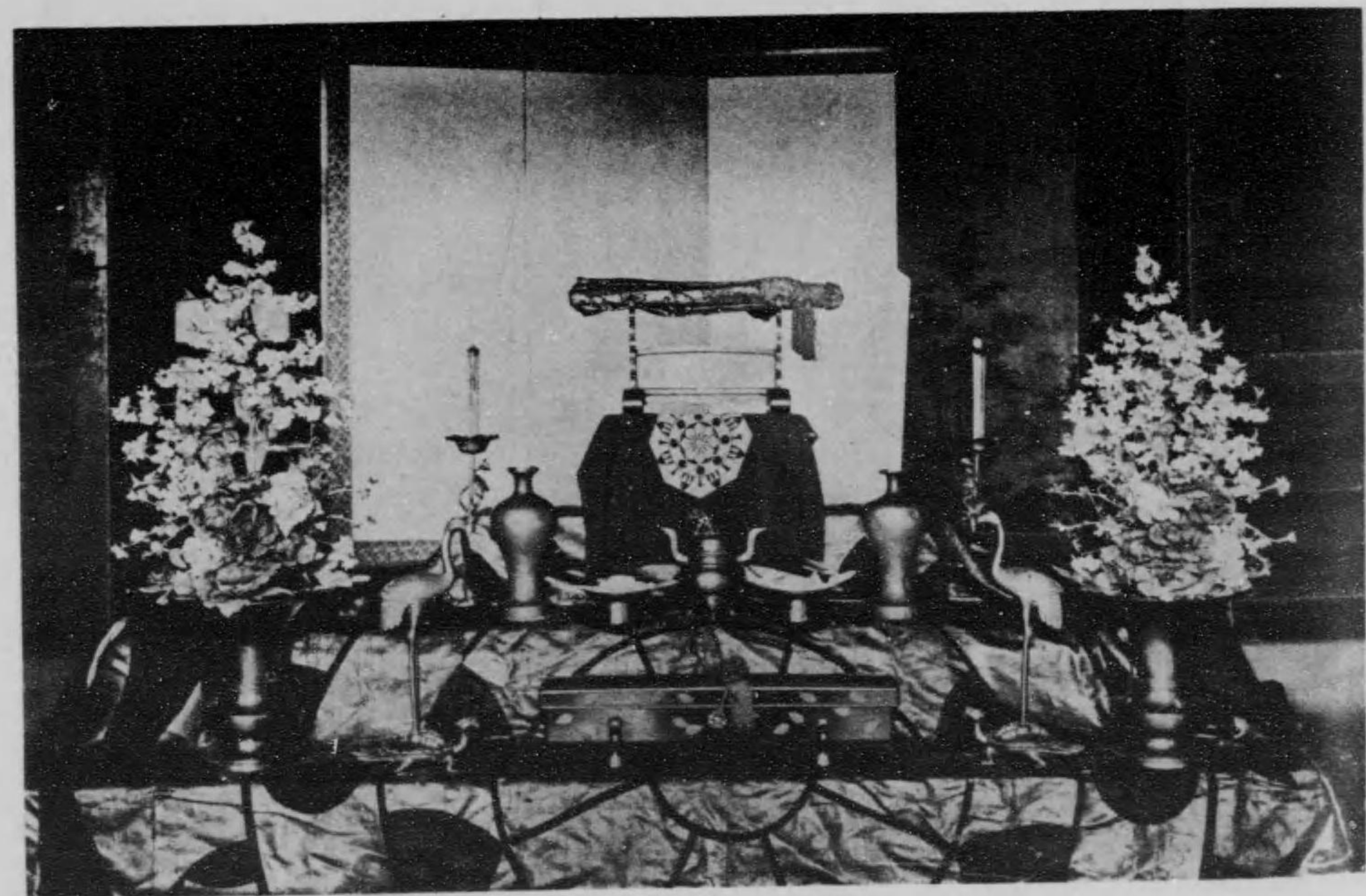
大 法 要 の 行 列



大玄關に於ける大僧正



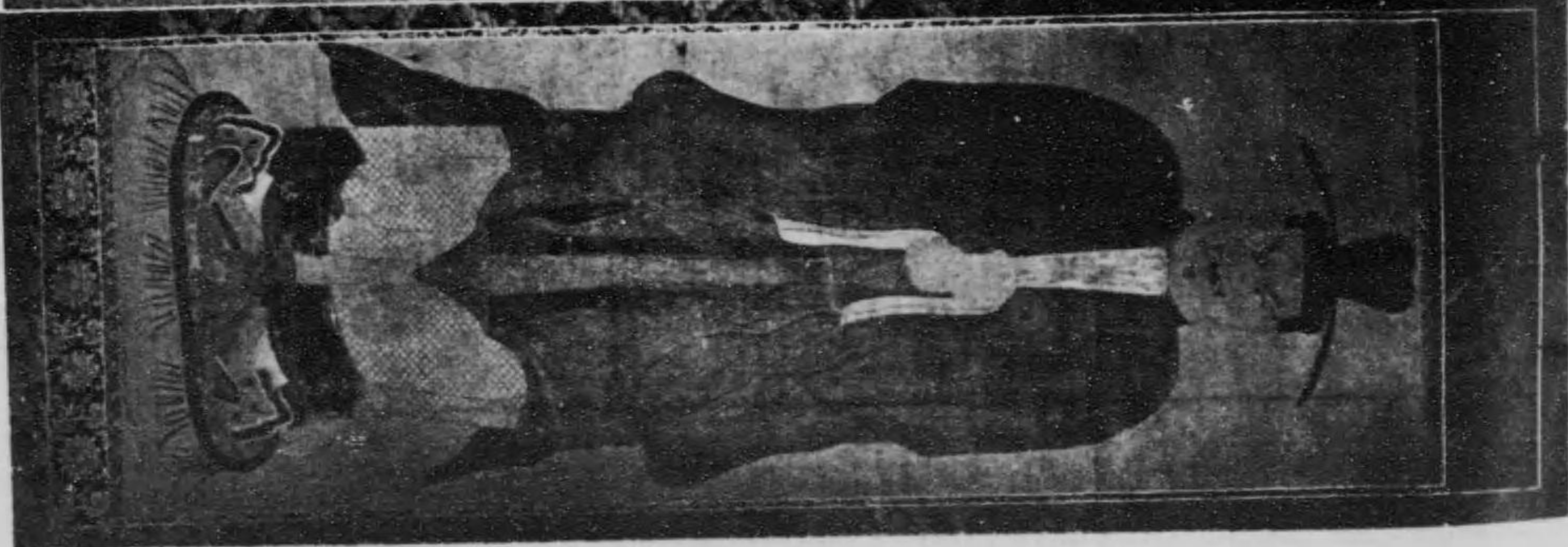
豆
41
40



天 國 の 寶 物

天
神
酒
號
名
人
上
天
祐

天
祐
神
酒
號
名
人
上
天
祐



面古の動不



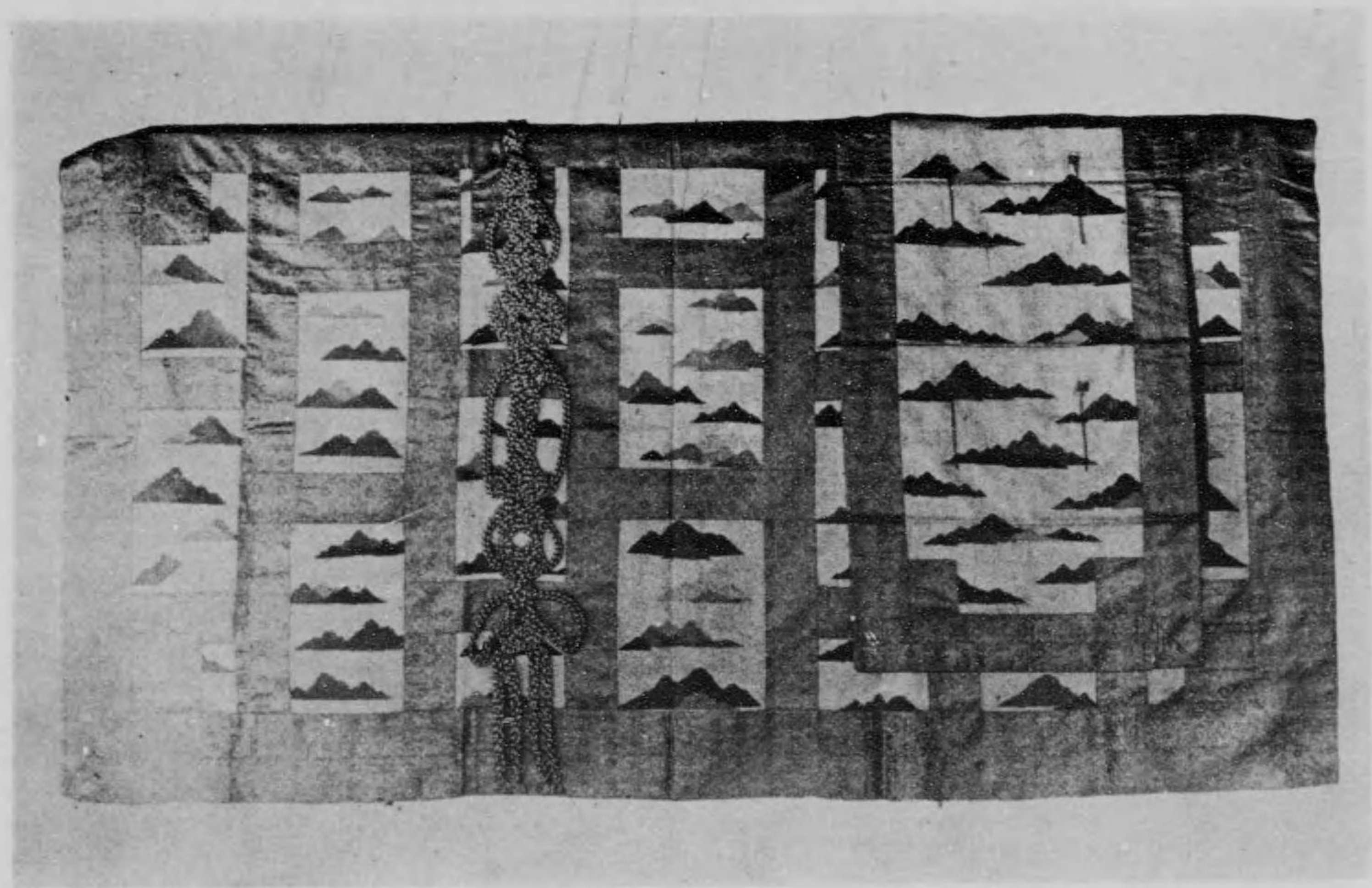
(作 目 出 代 初)

尊 動 不 切 浪

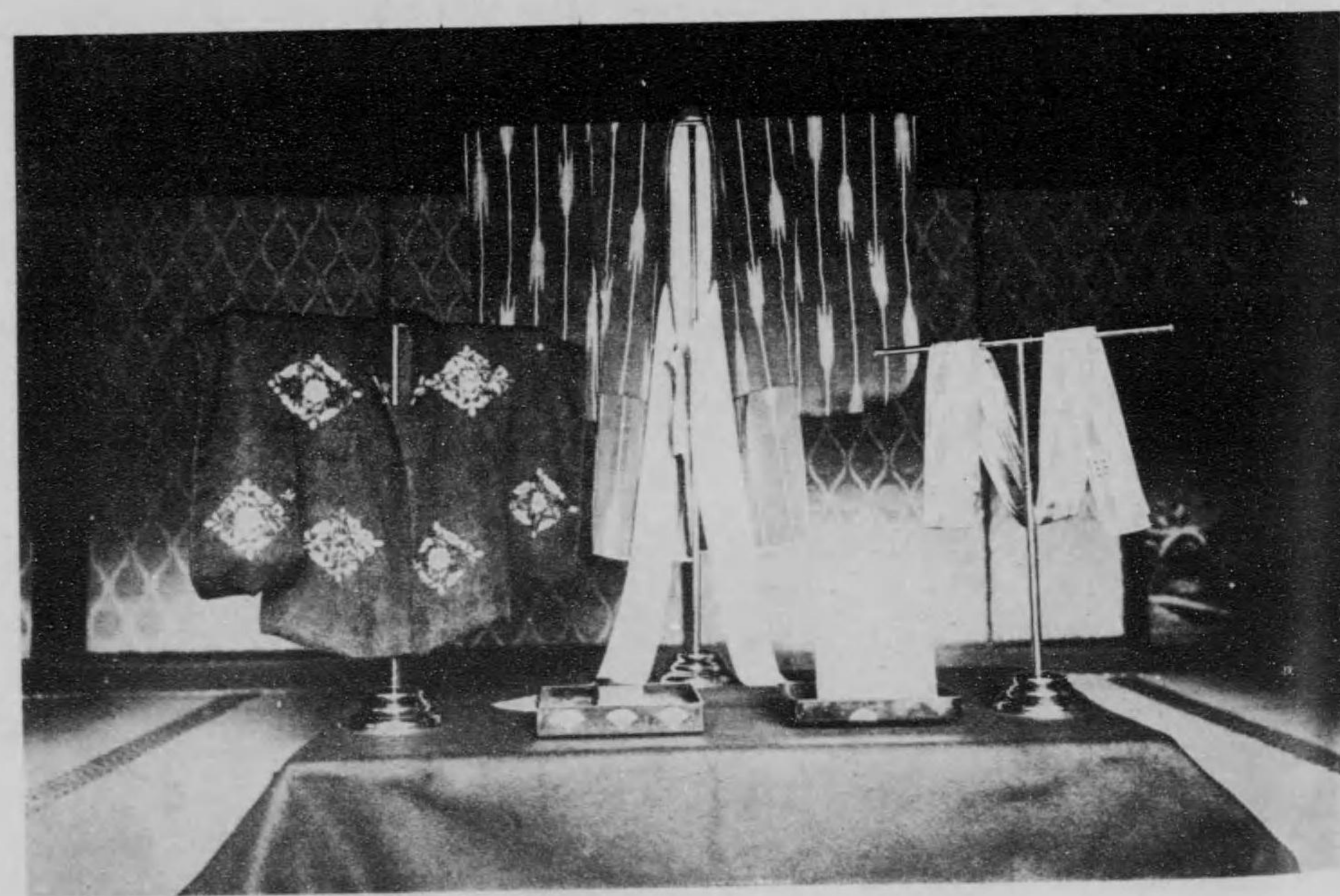


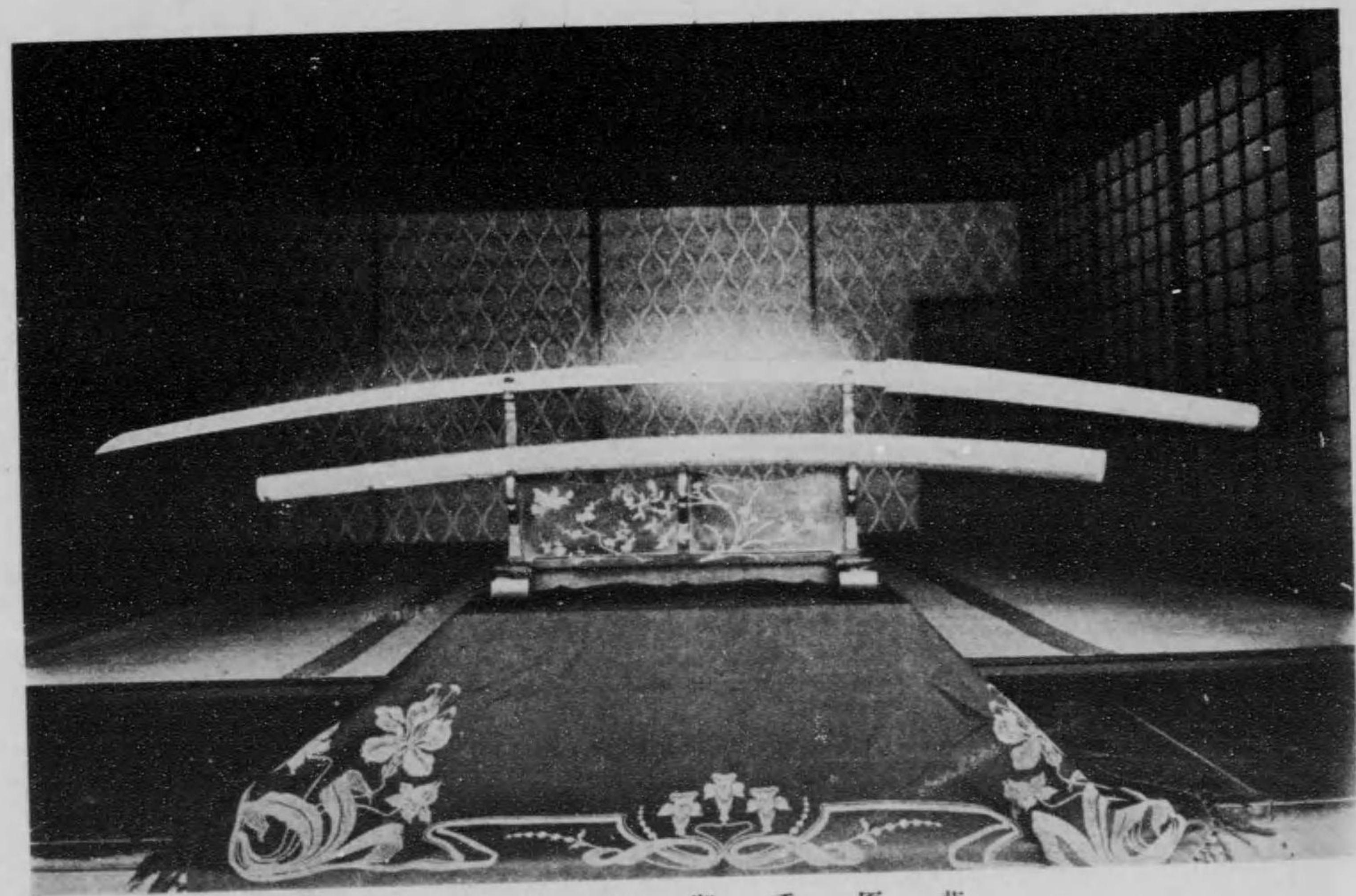
(作 師 大 法 弘)

明 治 天 皇 恩 賜 の 七 條



衣 産 御 下 陸 上 今

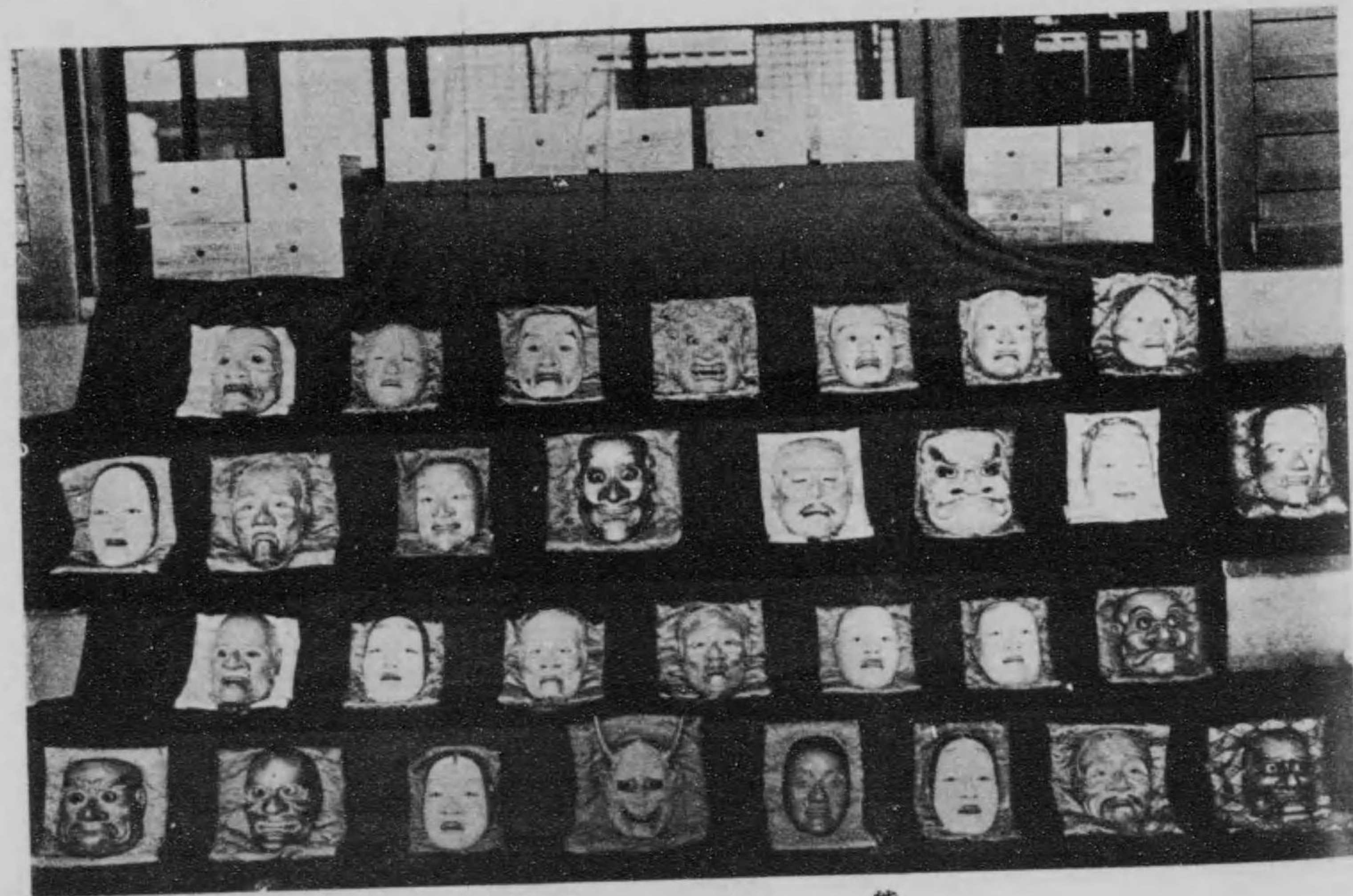




藤原秀郷の陣刀

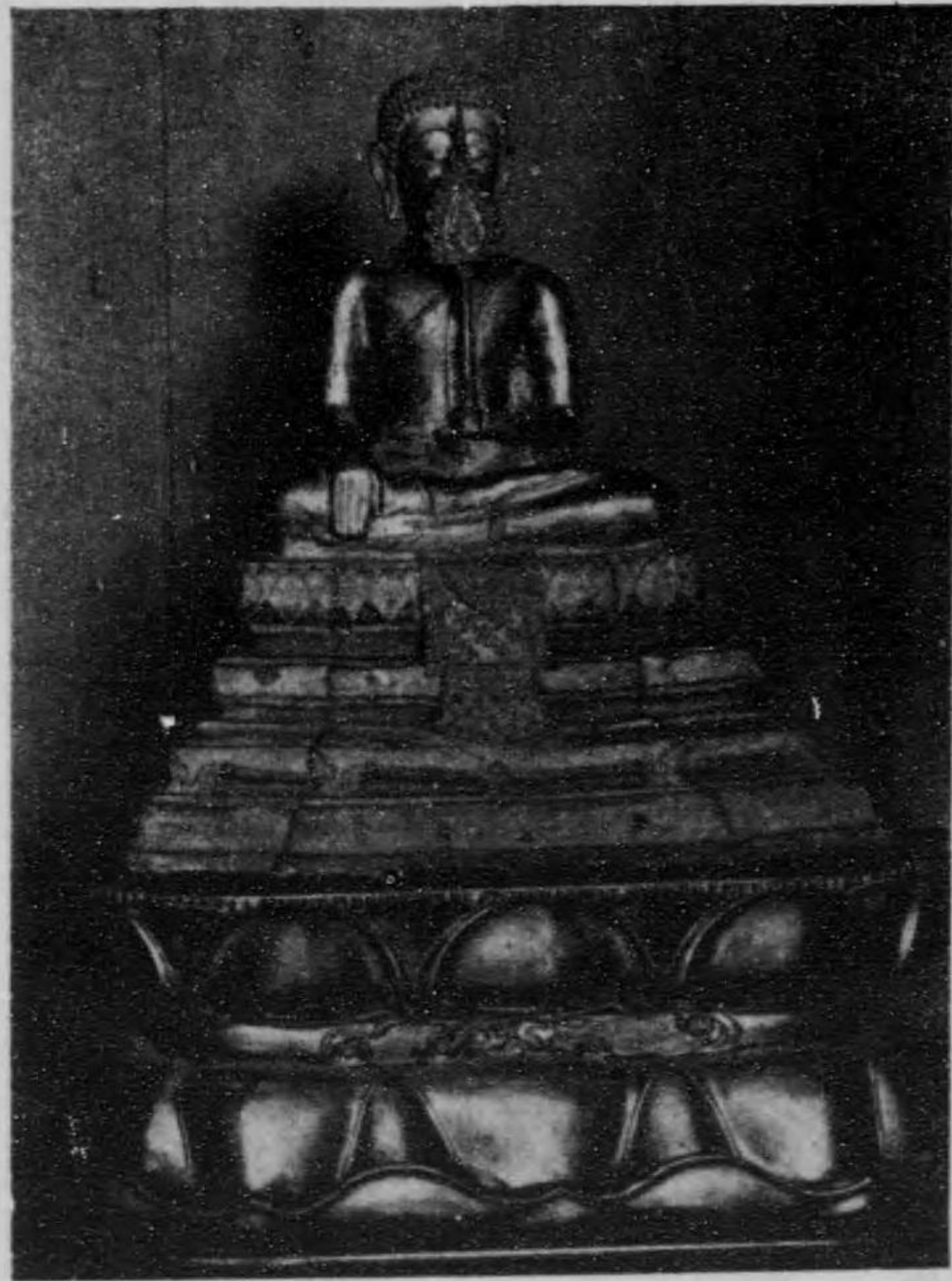


吃の又平の街立



面 能

印 度 諸 佛 像



(二 式)



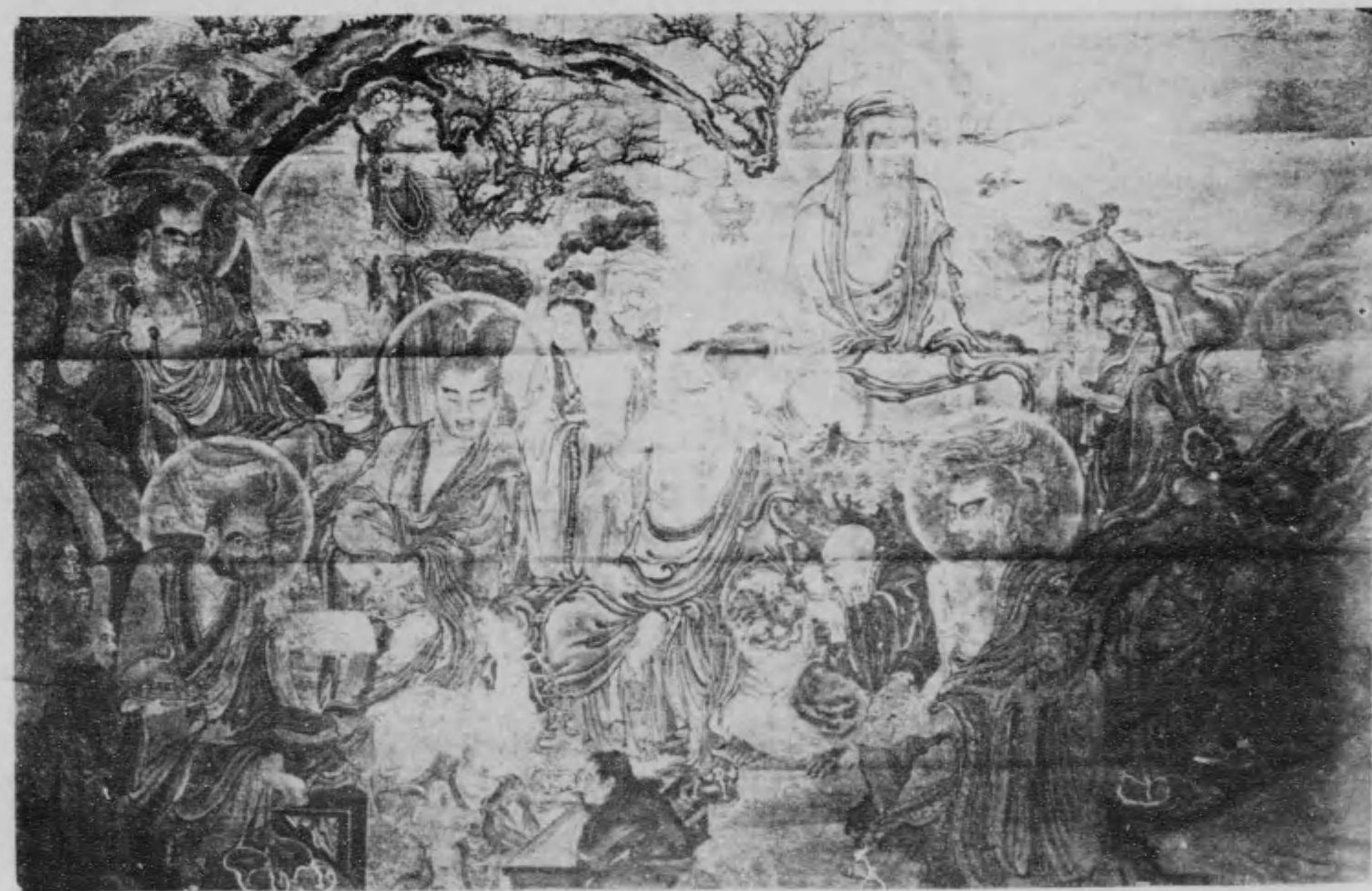
(一 式)

本堂裏壁畫(其一)



(狩野一信筆)

木堂裏壁畫(其二)



《野翁一信筆》

本堂裏壁畫(其三)



(釋一信筆)

達磨畫像



(信向)



(村雪)



(國探)



(司殿元)

詩 書

魏淳於公望言山石是善宮
東風花天併曉天
中

(登樓王)

山 水



(舟雪)

詩 書

東風吹水城亂兵守
石頻發此時自在
雨長眼聽折聲
文山

(祥天文)

五 百 羅 漢 之 下 繪

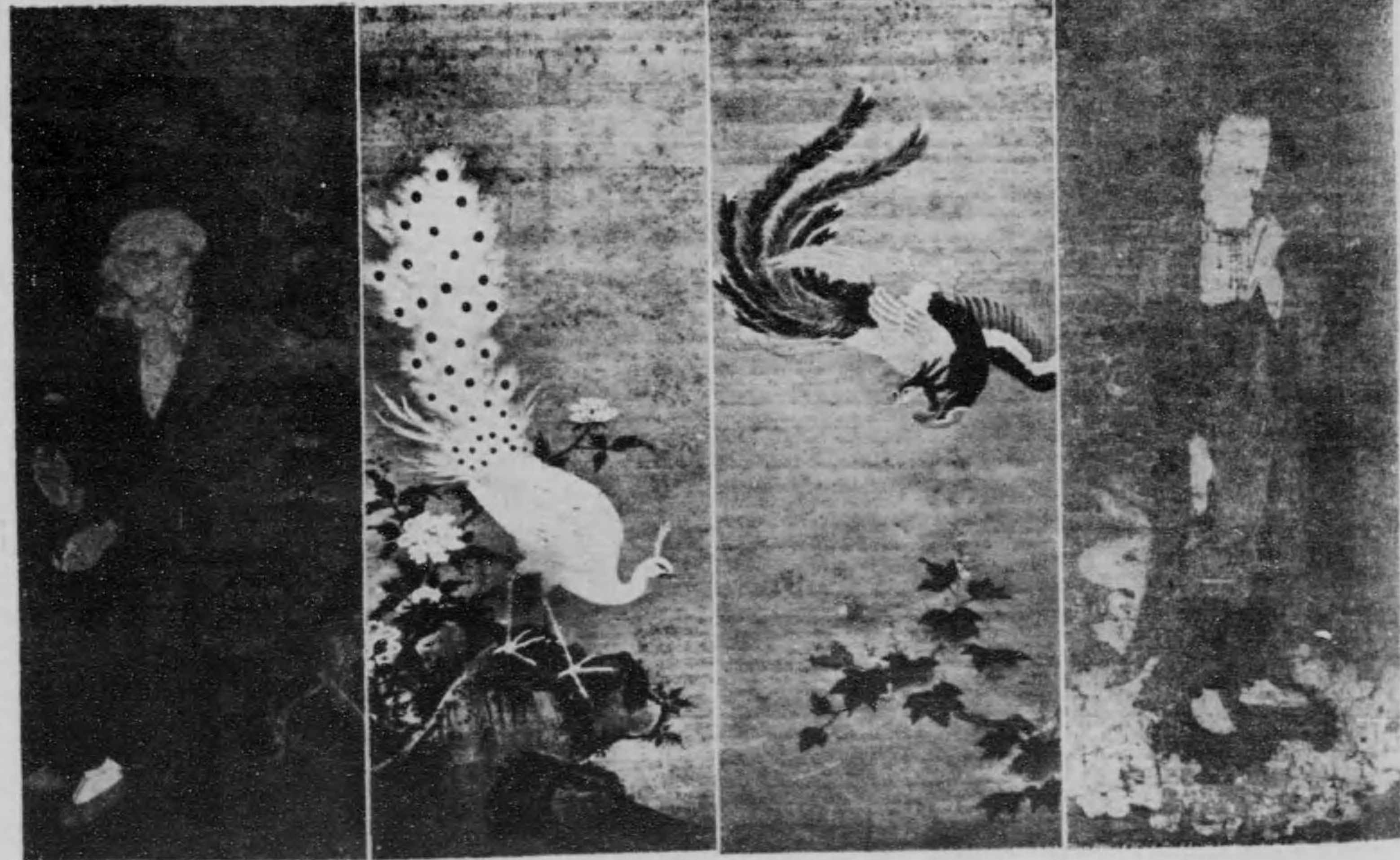


(釋 一 野 繪)

漢 羅

雀 孔 鳳 鳳

音 世 觀



(可 殿 兆)

(信 常 野 狩)

(都 僧 心 惠)

不 動 明 王 · 兩 童 子



(筆 澤 妙)

水 山



(湖 阿 相)

迦 釋 の 山 出



象 高

水 山



(雪 映)

祖六祖五・ 迦釋の山出



(年 寅 探)



不 動 明 王 · 兩 童 子



(探 幽 筆)

鳥

花



(筆 冲 若)

水 山 書 詩



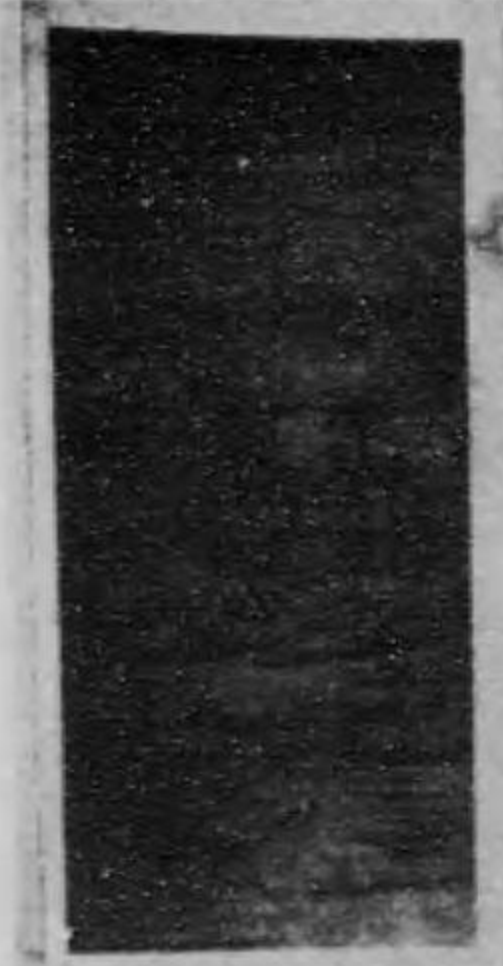
坐幽篁裏
彈琴
浦深
林人不知
明月照



山
山
山
山
山
山
山
山
山
山



山
山
山
山
山
山
山
山
山
山



陌頭
楊柳
花已
被
春風
吹去
心正
別
君懷
那得
知



日夕
見
空山
便
為
獨
往
客
不
知
在
何
處
但
有
鹿
跡



山
山
山
山
山
山
山
山
山
山

(筆 堂 雅 大)

虎



羽 關



龍



(筆 凡 文 符)

鸕 鷀



菜 蓬



(草 一 抱)

鶴



竹



(琳 光)

漢 羅



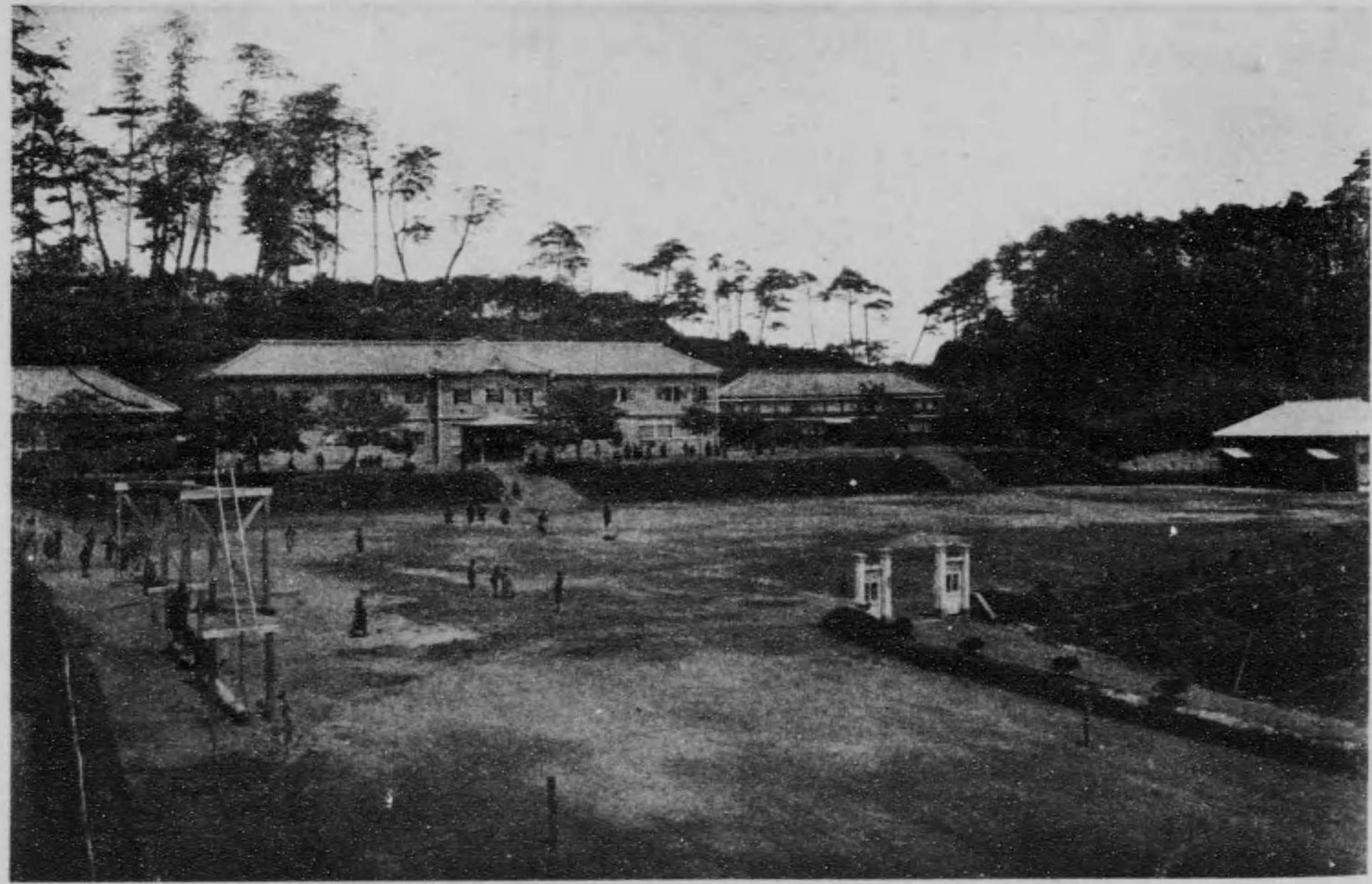
(筆 亭 果 玉 兒)

竹



(琳 光)





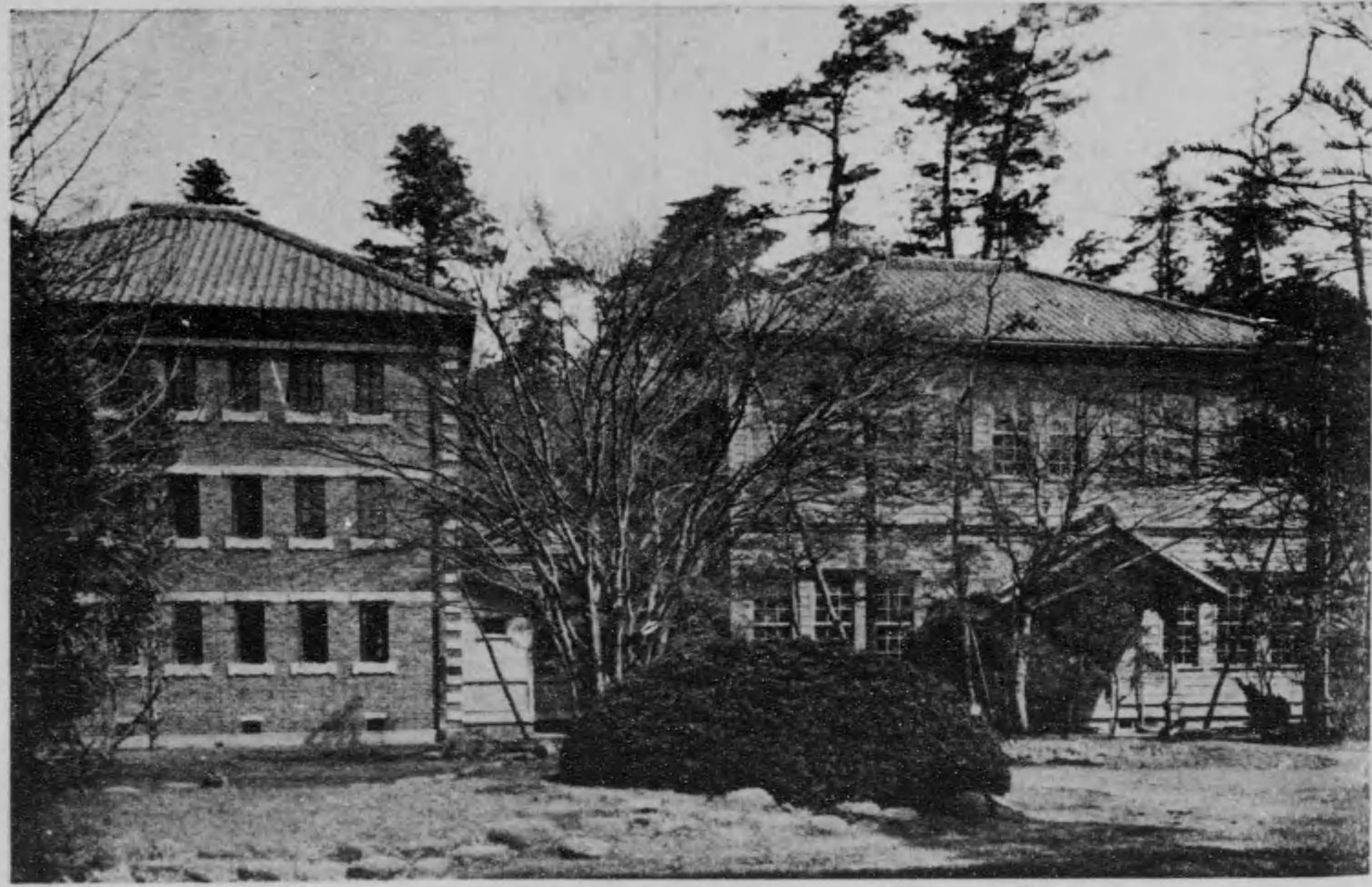
成田中學校



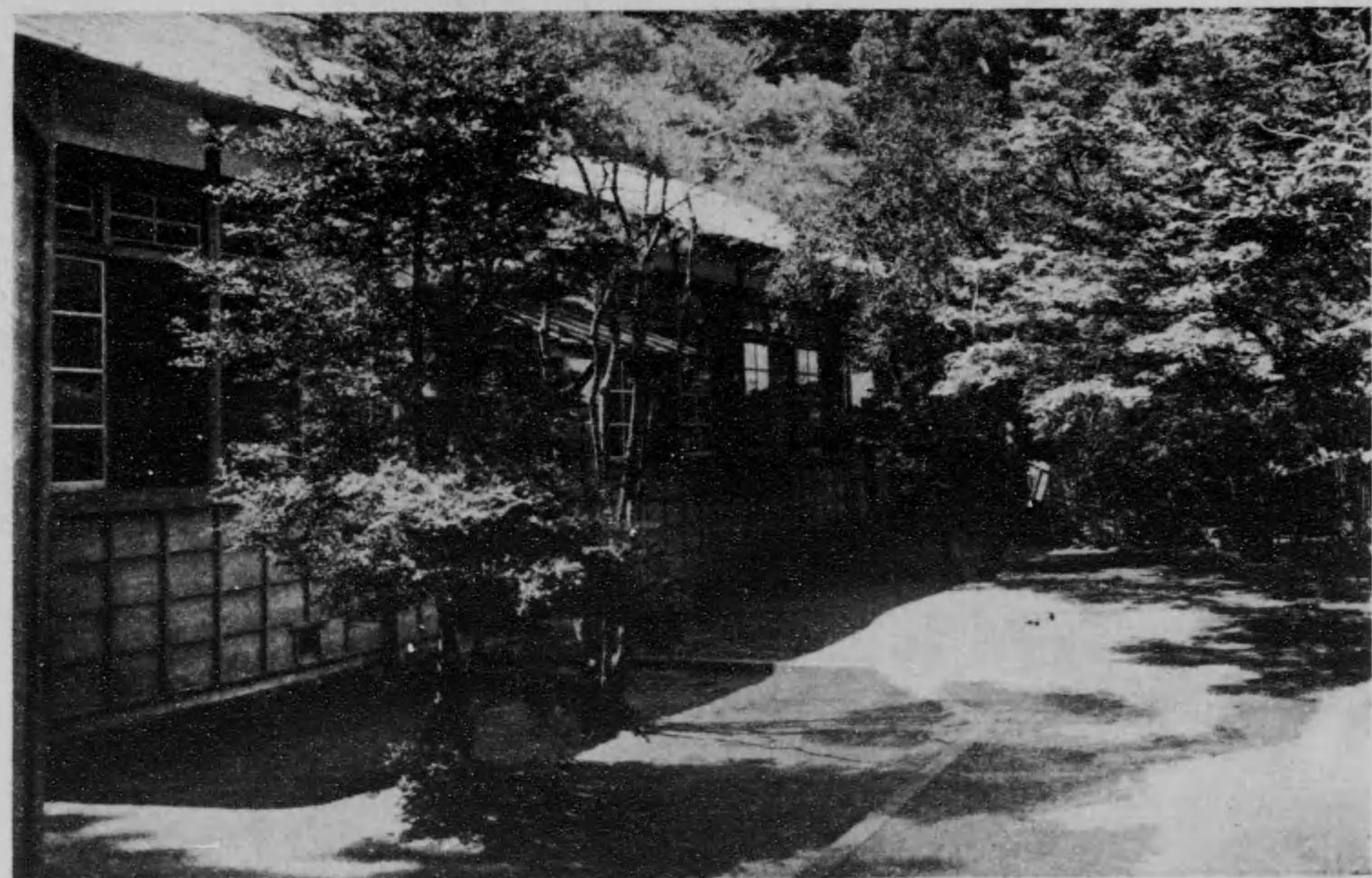
成田高等女學校



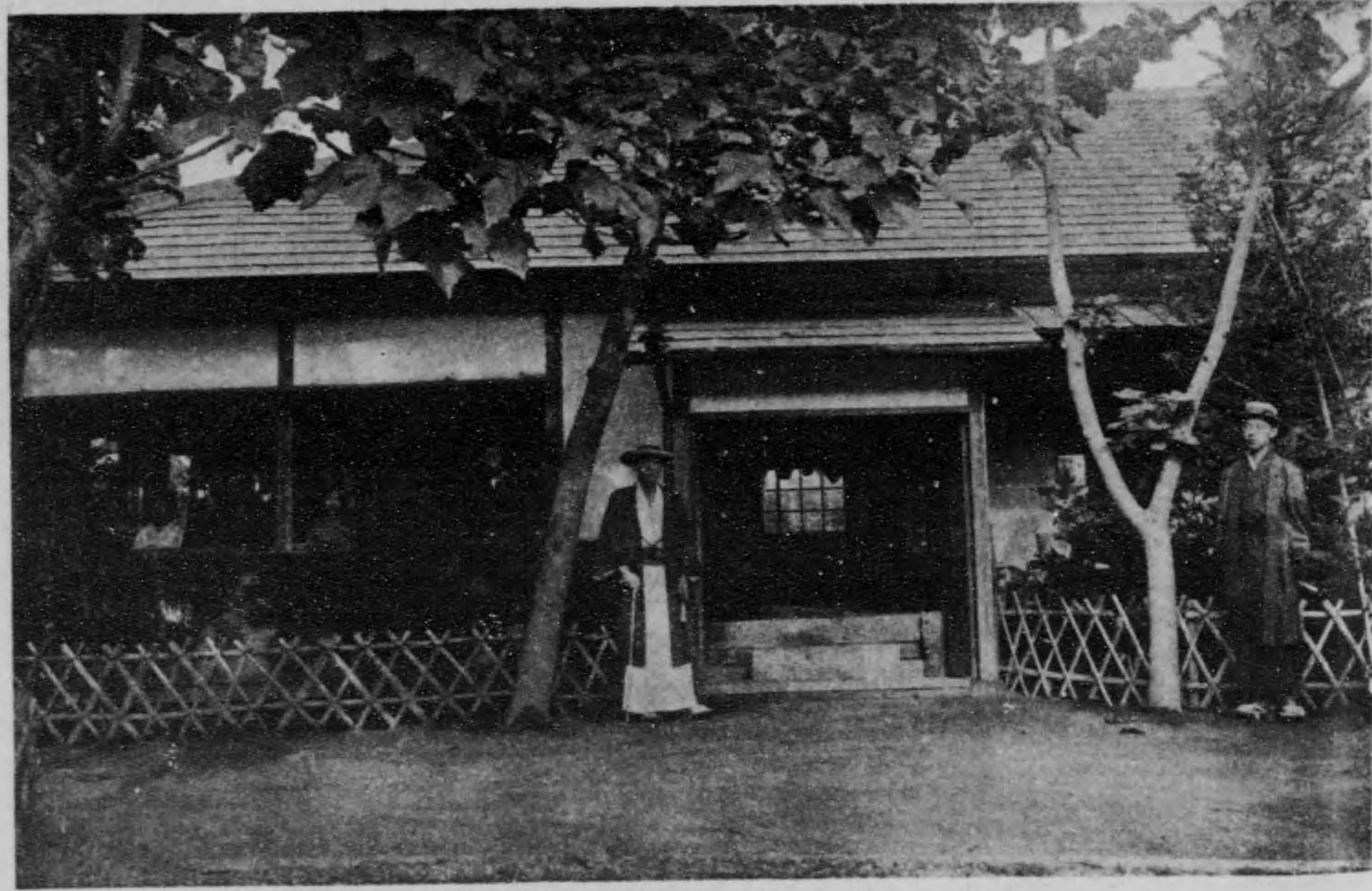
成田幼稚園



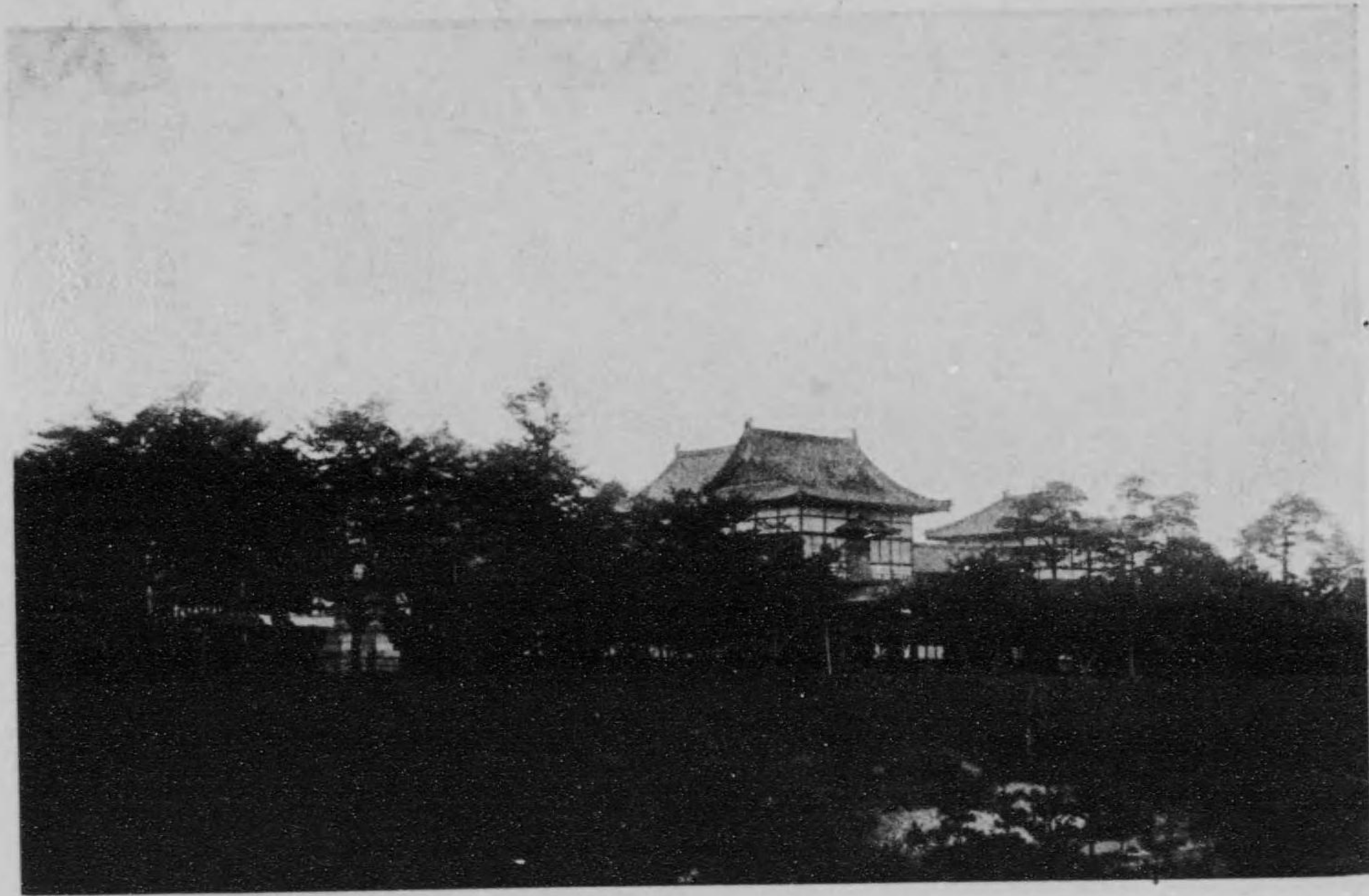
成田圖書館



成田山感化院



院 學 聚 清 官 訓



館 列 陳 產 物

成田山誌

成田山及び成田町	石川大僧正	成田山五大事業	成田山年中行事	寶物	山内山外	成田山の沿革
----------	-------	---------	---------	----	------	--------